PDF版

ご使用上のご注意

ッインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。 この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資 料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することが出来ます。

1.お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。

- 2.お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件を 一緒に付す必要があります。
- 3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等 に利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する 著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするもので はありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするも のでもありません。

またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、 使用条件を遵守する必要があります。

※このコンテンツはWeb上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の 取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

LaX1702A



16V型浴室テレビ





- ●このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうござ いました。
- ●この取扱説明書をよくお読みのうえ、ご使用ください。 特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、 安全にご使用ください。
- ●この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
- ●本製品には「mini B-CASカード」が付属しており、mini B-CASカードに「B-CASカード使用許諾契約約款」が添付さ れておりますのでご確認ください。
- ●本製品に故障が発生したときは、販売店にご連絡ください。
- ●Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ツインバード株式会社は、 これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。 その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に 帰属します。





本機を使用できるのは日本国内のみで、 国外では使用できません。 This unit is designed for use in Japan only and can not be used in any other country

保証書付

保証書はこの取扱説明書の 裏表紙についています。 必ず記入をお受けください。 V885165

/

はじめに

安全上のご注意 必ずお守りください 4
はじめに
警告表示について 4
使用前の注意事項 4
安全にご使用いただくために 5
使用上のご注意 8
故障ではありません 8
外部映像機器 (HDD レコーダーなど) を接続される場合について(8
取り扱いについて
電波について9
Bluetooth [®] について
デジタル放送について
地上デジタル放送の受信方法について 10
BS・110 度 CS デジタル放送の受信方法について(10
mini B-CAS カードについて

準備する

各部の名称とはたらき	12
モニター	12
リモコン	13
機器の準備	14
防水リモコンを準備する	14
防水リモコンに電池を入れる	·14
地上デジタル放送のチャンネルを設定する	15
はじめての設定	• 16
Bluetooth [®] 防水スピーカーを接続する	18
接続方法	·18
初期化方法	·18

テレビを楽しむ

テレビを楽しむ	19
テレビを見る	19
音だけを消したいとき	19
番組表を見る	20
番組表の見かた	21
ミニ番組表の見かた	21
番組表で視聴予約する	22
内容を確認して予約する	22
視聴予約リストを表示させる	22
予約の取り消しをする	22
番組表の便利な使いかた	23
指定した日時の番組表を見る	23
番組説明を見る	23
最新の番組表に更新する	23
マルチ表示に切り換える	24
文字の大きさを変える	24
ジャンル別に色分けする	24
番組記号の説明を見る	25
表示させるチャンネル数を設定する	25
表示時間数を設定する	25
番組概要の表示 / 非表示を設定する	25
地上デジタル放送局の表示位置を設定する	26
番組表の放送メディアを切り換える	26
条件を指定して番組を探す	27
キーワードの設定	28
文字を入力する	29
入力文字種の切り換え	30
入力文字一覧	30

テレビを楽しむ

チャンネル情報を見る / 音声を切り替える 3'	1
チャンネル情報を見る3	1
音声を切り換える3	1
データ放送を見る	2
連動データ放送を楽しむ	2
ラジオ、独立データ放送を楽しむ32	2
デジタル放送の便利な機能を使う	3
字幕を表示する	3
映像、音声、データを切り替える33	3
視聴中の番組の詳細を表示する	3
外部入力の画面に切り換える	4
画面サイズを変える	5
地上デジタル放送の16:9映像のとき 35	5
タイマー機能メニュー	5
オフタイマーを使う	5
映像設定メニュー	7
映像メニュー	7
映像調整	7
詳細調整	3
映像調整の初期化40	С
音声設定メニュー	1
音声調整	1
バランス	1

設定する

設定	42
お知らせ機能	42
設定メニュー	43
機能設定	·· 43
外部機器設定	·· 45
初期設定	•• 46
アンテナの方向調整と設定	51

設定項目	53
設定複製機能	54

ご参考

こんなときは	55
地上デジタル放送が受信できないときは	55
BS・110 度 CS デジタル放送が受信できないときは …	56
故障かな?と思ったら	57
エラーメッセージ―覧	59
お手入れと製品の廃棄	60
お手入れするとき	60
製品を廃棄するとき	60
保証とアフターサービス	61
ソフトウェアのライセンス情報	62
仕様	67

目 次

安全上のご注意

■ はじめに ▶ ▶ ▶

本製品をお使いになるお客様および施工業者様への危害並びに財産への損害を未然に防止するために、 この「取扱説明書」を事前によくお読みのうえ、正しく、安全にお使いください。

施工業者様は、施工後のチェックおよび動作確認を必ず行い、お客様に使用方法を説明してください。

|警告表示について▶▶▶

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全 に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明



|使用前の注意事項▶▶▶

- ・本製品は、日本国内用です。日本国内以外では放送方式、電源(電圧、周波数)が異なりますので、使用できません。
- This TV is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
- •本製品は AC100V(50Hz / 60Hz)電源用です。これ以外の電源では使用できません。
- •本製品は、電話回線を利用した双方向サービスには対応していません。
- ケーブルテレビ(CATV)を受信する場合、地上デジタル放送は「パススルー方式」または「周波数変換パススルー方式」に対応しております。「トランスモジュレーション方式」には対応しておりません。詳しくは CATV 放送会社や管理組合へお問い合わせください。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りいたします。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載した会社名, 商品名は、各社の商標または登録商標です。
- ■本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一誤りや記載もれなどお気付きの点がありましたらお買い上げの販売店までご連絡ください。
- 落丁、乱丁はお取り替えいたしますので、お買い上げの販売店までご連絡ください。

■安全にご使用いただくために▶▶▶			
ご使用にな	なる前に、次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください		
	警告 この内容を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、または重傷を負うおそれ があります。		
口 強制	初めてご使用になるときは屋内開閉器(ブレーカー)の位置を確認してください。 万一の場合に安全確保するため、すぐに屋内開閉器(ブレーカー)を落とせる(切れる)ようにしておいて ください。		
ぬれ手禁止	濡れた手で屋内開閉器(ブレーカー)を触らないでください。 感電や事故の原因となります。		
分解禁止	 絶対に分解・修理・改造は行わないでください。 熱がこもり、火災や変形の原因になります。 風通しの良い状態でご使用ください。 通気孔にホコリなどがたまったときは、こまめに取除いてください。 		
① 強制	煙がでたり、変なにおいや音がする場合は、すぐに使用を中止して屋内開閉器 (ブレーカー)を「切」にしてください。 異常のまま使用すると火災・感電の原因になります。 お買い上げ販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。		
① 強制	 液晶パネルなどが破損・故障した場合、屋内開閉器(ブレーカー)を「切」にしてください。 そのまま使用すると故障・事故・火災・感電の原因になります。 液晶パネルが破損した場合、破損部分には直接素手で触れないでください。 万一、漏れ出た液晶や破片が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、 医師の診断を受けてください。 		
() 強制	雷が鳴りだしたら、本製品に触れないようにしてください。 感電の原因になります。		
口 強制	施工工事は専門業者に依頼してください。 電気工事士の資格が必要ですので、お客様による工事はおやめください。 火災や感電の原因になります。		
住 通 制	通風孔などから内部に、金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。 火災・感電の原因になります。		
口 強制	本製品取付後に取り付け位置を変えるときは、必ず施工業者にご相談ください。 電気工事士の資格が必要ですので、お客様による工事はおやめください。 火災や感電の原因になります。		
口 強制	日本国内でのみ使用してください。 国外では、放送方式・電源電圧が異なるため、使用できません。		

\triangle	注意 この内容を無視して誤った取扱いをすると、けがをしたり、財産に損害を受ける おそれがあります。
① 強制	本製品が確実に取り付けられているか確認してください。 製品が確実に取り付けられていないと、浸水や感電の恐れがあります。 確実に取り付けられていない場合は、施工会社にご相談ください。
人 強制	浴室乾燥機付の浴室では、温風が直接本体に当たらないようにしてください。 浴室乾燥機は、本体の電源を切ってからお使いください。 故障の原因になります。
口 強制	0℃~ 50℃の浴室内で使用してください。 室温が 0℃以下や 50℃以上の条件では、画面が点灯するのに時間がかかったり、暗かったり、赤みを帯びた りします。また故障の原因になります。
禁止	画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。 そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因になります。
禁止	液晶画面を強く押さないでください。 画面にムラが出たり、故障の原因になります。
☆ 止	スピーカー部に異物を差し込まないでください。 防水性能が損なわれ、故障・火災・感電の原因になります。
山 強制	故意に水につけたり、水をかけないでください。 本製品は防水構造ですが、故意に水につけたり、強い水しぶきなどを当てると故障の原因になります。
☆ 止	各ボタンは強く押さないでください。
☆ 止	上に物を置いたり掛けたりしないでください。 落下してケガをする恐れがあります。
日 強制	本製品を自動ドアや火災報知機、医療用電気機器などの自動制御機器の近くでは 使わないでください。 ・電波が影響を及ぼし、誤動作の原因・事故となる恐れがあります。 ・他の機器に電波障害などが発生した場合は、ただちに使用をやめてください。
☆ 止	スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください。 ラジオ・テレビ・補聴器など(雑音の原因になります) キャッシュカード・自動改札用定期券・カセットテープ・時計など(正しく機能しなくなることがあります)
☆ 止	リモコンは水中に沈めないでください。 故障の原因になります。
禁止	本製品をシンナー・ベンジン・スプレー式クリーナーでは拭かないでください。 本体が変形・変色し、防水性能が損なわれ、故障・事故・火災・感電の原因になります。

必ずお守りください

リモコン用電池について

▲ 警告

下記のことを必ずお守りください。液漏れ、発熱、発火、故障などの恐れがあります。

- •火の中に入れたり、ショートさせたり、分解、加熱しない。
- ・充電しない。
- 極性⊕⊖に注意し、指示どおりに入れる。
- ・使い切った電池や長い間(2週間以上)お使いにならないときは、電池を取り出す。
- •新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。



- 指定された電池を使用する。
- ・廃棄の際は、各市区町村の指示(条例)にしたがって処理をしてください。
- もし、液漏れしたときは、液をよくふきとってから、新しい電池を入れてください。
- 万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

お願い 安全に、快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

●フロントカバーを外したまま使用しないでください。

故障の原因になります。

- ●お風呂をお使いになった後は、浴室内の換気を十分に行ってください。 湿気の多い状態は故障の原因になります。
- ステッカーやテープなどを貼らないでください。

テレビ画面や枠の変色・傷の原因になります。

- スピーカーに水が付いているときは、音が聞こえにくくなる場合があります。
 柔らかい布などで拭き取ってください。
- ●電子レンジなど電磁波を多く出す機械を近くで使用しないでください。
 映像が乱れたり雑音が発生する場合があります。

●長期間使わないときや、お手入れのときは、屋内開閉器(ブレーカー)を「切」にしてくだ さい。

通電状態で放置、保管すると絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

使用上の

故障ではありません

- ●液晶パネルは、表示する色や明るさにより微小な斑点およびむらが見えることがあります。
- ●画面上に常時点灯、または点灯していない画素が数点ある場合があります。これは、液晶パネルの特性によるものです。
- ●液晶パネルの特性上長時間同じ静止画を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面の残像 (焼き付きのような症状)が発生する可能性があります。
 このような場合、時間の経過とともに残像は消えます。

外部映像機器 (HDD レコーダーなど) を接続される場合について

別途、HDMI ケーブル(別売品)が必要です。 接続する際は、お買い上げの販売店または施工業者にお問い合せください。 浴室テレビを設置するときに、HDMI ケーブルを浴室壁内に設置する必要があります。 【】市販の HDMI ケーブルを使用された場合、動作保証できません。

- HDMI ケーブルの接続について
 - ・ケーブルを差し込むときは、端子とコネクターの形や向きに注意してください。
 - ・ケーブルを抜き差しするときは、コネクターをまっすぐに持ってください。ねじ曲げたり、端子に 強く押し込んだりしないでください。

製品番号	製品名	価格(送料別)
VB-AF80	HDMI ケーブル 5 m	10,000円(税抜)
VB-AF81	HDMI ケーブル 10 m	20,000円(税抜)

(2017年2月現在の価格です。変更になることもあります。) 消費税法の改正により消費税を含まない価格を表示しています。

・お支払金額は消費税を含んだ金額となります。

(小数点以下は四捨五入となります。)

取り扱いについて

- ●液晶画面を長時間見続けると、目が疲れたり、視力が低下するおそれがあります。液晶画面を見続けて不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。万一、休息しても不快感や痛みがとれないときは、医師の診察を受けてください。
- ●はじめからボリュームを上げすぎないようご注意ください。
 突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げてください。

電波について

●本機は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けています。
 本機を使用するときに免許は必要ありません。

ただし以下の行為を行うと、法律で罰せられることがあります。

- •本機を分解/改造すること。
- •本機の表示を改ざんすること。

本機は、日本国内でのみご使用ください。

● 2.4GHz 用周波数帯域を利用する無線 LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話、Bluetooth[®] などの機器の近くでは本機を使用しないでください。電波が干渉して音が途切れることがあります。

本機使用上の注意

本機の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、 免許を要する工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力 無線局や免許を要するアマチュア無線局などが運用されています。他の機器との干渉を防止するために、 以下の点をご注意いただきご使用ください。

- ●本機を使用する前に、近くで他の無線局が運用されていないことを確認してください。
- ●不明な点その他のお困りのことが起きたときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

Bluetooth® について

- ●スピーカー等、Bluetooth[®] 機器と本機の距離は間に壁のない状態で 10m 以内で使用してください。 ただし使用状況によっては通信有効距離が短くなることがあります。
- ●すべての Bluetooth[®] 対応機器とのワイヤレス通信を保障するものではありません。

本機と Bluetooth[®] 対応機器との互換性については、各 Bluetooth[®] 対応機器に付属の取扱説明書を参照するか、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



地上デジタル放送の受信方法について

●アンテナで受信のとき

地上デジタル放送を受信するには UHF アンテナが必要です。

現在お使いのアンテナが UHF または UHF/VHF 混合アンテナのときはそのまま使用できることがあります。

UHFアンテナが設置されていてもデジタル放送送信アンテナが新設された地域では、アナログ放送 用受信アンテナと向きが異なり受信できないことがあります。

また、周辺に電波障害の原因になる高層建造物が建って電波が弱くなったり特定の放送局しか受信で きないなどの障害が発生することがあります。

このようなときは、お買い上げの販売店または施工業者にお問い合わせください。

●CATV で受信のとき

ご契約のケーブルテレビ会社にご相談ください。

ケーブルテレビの受信には、ケーブルテレビ会社との契約およびケーブル施設工事が必要です。有料 放送をご覧いただくには、ケーブルテレビ会社のホームターミナルなどを接続する必要があります。

●マンション・アパートなどの集合住宅で受信のとき

お住まいの管理組合または管理会社にお問い合わせください。

●ひかり TV について

本製品はひかり TV チューナー機能対応テレビではありません。

また、本製品の同軸ケーブルでの入力は UHF/BS 混合になりますので、施工につきましては施工業 者にご相談ください。

BS・110 度 CS デジタル放送の受信方法について

BS・110 度 CS デジタル放送を受信するには衛星アンテナが必要です。

BS アナログ放送用のアンテナでも一部受信可能ですが、110 度 CS デジタル放送の受信には制限が あります。

110 度 CS デジタル放送を受信するには「BS・110 度 CS デジタル放送」対応のアンテナをお使い ください。

mini B-CAS カードについて

本製品には、地上デジタル放送を視聴するために必要な「mini B-CAS カード」が付属されています。

- mini B-CAS カードの所有権は、㈱ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズに帰属します。
- お客様は mini B-CAS カードの台紙に記載されている「B-CAS カード使用許諾契約約款」に基づい てこのカードを使用することができます。
- お客様は本製品をご使用になる前に、「B-CAS カード使用許諾契約約款」に同意していただくことが 必要です。
- [B-CAS カード使用許諾契約約款」をお読みいただき、同意いただいたうえで、台紙から mini B-CAS カードをはがしてください。
- mini B-CAS カードを台紙からはがすと、「B-CAS カード使用許諾契約約款」に同意されたとみなされます。
- ●mini B-CAS カードの保証について
- mini B-CAS カードの保証期間は、「B-CAS カード使用許諾契約約款」の内容に基づきます。 詳しくは、「B-CAS カード使用許諾契約約款」をご覧ください。
- ・保証期間後に mini B-CAS カードを交換する場合は、カード発行費用が有償になります。
- mini B-CAS カード情報について
- mini B-CAS カードの ID 番号は、次の操作で画面上に表示されます。
 「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「mini B-CAS カードの確認」
 詳しくは、48 ページをご参照ください。

お客様のお手元には次のものが渡されますので、お引渡しの際にご確認ください。

モニター



諾契約約款に同意したとみなされます。

リモコン



防水リモコンを準備する

防水リモコンに電池を入れる

電池カバーのロックネジをコインなどで 「OPEN」側に回し、電池カバーを開けます。

2. 単4形乾電池を正しい方向にセットします。

 電池カバーを閉じて、ロックネジを「LOCK」 側に回します。

漏れを起こすことがあります。

・電池カバーが開いた状態では防水性能を保てません。電池を入れた後は電池カバーが完全に閉じていることを確認してください。
・リモコンが濡れている状態でカバーを開くと内部に水が入る恐れがありますので、必ず乾いた状態で行ってください。
・リモコンの電池が消耗すると、リモコンを本体の近くで操作しても動作しなくなります。そのようなときは新しい電池に交換してください。
・付属の電池はお試し用です。寿命が短いことがありますが、ご了承ください。
・電池は単4形乾電池を使用してください。
・可要となった電池を廃棄するときは各自治体の指示(条例)に従ってください。
・リモコンを長期間(2週間程度)使用しないときは、電池を取りはずしてください。リモコン内の電池が液



電池カバー

防水リモコンの使える範囲



<u></u> 注意

- •本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物があると操作できないことがあります。
- リモコンの電池が消耗すると、リモコンを操作しても動作しなくなります。そのようなときは新しい電池に 交換してください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光が当たりますと、正常に動作しないことがあります。

地上デジタル放送のチャンネルを設定する

初めて本製品で地上デジタル放送を視聴するときは、必ず地上デジタル放送チャンネルの設定を行って ください。

地上デジタル放送チャンネルを受信するための設定、リモコンの設定、受信レベルの確認などを行います。

お知らせ

施工業者によってチャンネルの設定が完了している場合があります。 電源を入れ、地上デジタル放送のすべてのチャンネルが視聴できれば本操作は不要です。 (☞「テレビを見る」19ページ参照)

はじめての設定

お買い上げ後、mini B-CAS カードを入れてはじめて電源を入れたときは、「はじめての設定」 を行います。 お住まいの地域に適したチャンネル設定をしてください。

1_ 「はじめての設定」画面が表示されます。 2. アンテナ接続と mini B-CAS カードを確認し て、寒を押します。 はじめての設定 地上デジタルチャンネル設 定が表示されます。 3. (^) (>) ぐる (>) ぐお住まいの地方を選択し、 (決定)を押します。 都道府県の選択画面が表示されます。 🔷 で選び (右画面は東京都の場合を表示しています。) ▲ (^)(∨)(<)(>)でお住まいの都道府県を選択 し、(ヌze)を押します。 5. ∧ ∨ < > でお住まいの地域を選択し、 (決定)を押します。 地上デジタルの初期スキャン確認画面が表示 されます。

お知らせ

- ・画面の最下部に、簡易操作ガイドが表示されます。

6. [はい] が選択されているのを確認して、 減 を押します。

地上デジタルチャンネルの初期スキャンが始 まります。終了するまでしばらくお待ちくだ さい。

スキャンが終わり、[はい]を選択し 🐲 を 押すと、地上デジタルチャンネルの設定内容 が表示されます。

けいめての診守				
	はしめての設定			
ここでは、本機を使用するのに必要な設定を下記の順に行います。 アンテナの接続とminiBーCASカードが挿入されていること を確認してください。また、それぞれの設定方法は、各画面の説明 および取扱説明書をご覧ください。				
 (1) 地上デジタルチャンネル設定 (2) 郵便番号設定 (3) 映像メニュー設定 				
決定 で次へ進む				
はじめての設定 地上デジタルチャンネル設定				
お住まいの地方を選んでください。				
	北海道	東北	関東	
	甲信越	中部	近畿	
	中国	四国	九州・沖縄	

はじめての設定	地上	デジタルチャンネル設定
お住まいの都道府県を選んでください。		
茨城県	栃木県	群馬県
埼玉県	千葉県	東京都
神奈川県		
 ◆ で選び	決定で次へ進む	 戻る で前画面

決定 で次へ進む

はじめての設定 地上デジタルチャンネル			淀	
お住まいの地域を選んでください。				
23区 八王子 多摩				
<₽♪ で選び	決定 で次へ進む	戻る で前画面		

はじめての設定	地上デジタルチャンネル設定			
地上デジタル放送の初期スキャンを行います。 地域は[関東/東京都]です。				
地上デジタルの初期スキャンを行いますか?				
はい	いいえ			
 ここで初期スキャンをスキップした場合は、後ほどメニューの 初期スキャンを行ってください。				
◆ ▶ で選び 決定 で次/	、進む 戻る で前画面			
はじめての設定	地上デジタルチャンネル設定			
スキャン中の伝送チャンネル	UHF19			
スキャン状況	19/113			
戻る で前				

準備

7. チャンネルの設定結果を確認し、 ※ を押し ます。

はじめて	の設定	地上デジタルチャンネル設定
リモコン	チャンネル	放送局
1	テレビ	MHK統合・東京
2	テレビ	MHKヨテレ東京
3		
4	テレビ	日本トレビ
5	テレビ	テレビ朝三
6	テレビ	TB8
7	テレビ	テレビ特許
8	テレビ	フヅテレビジョン
9	テレビ	КҮОТО МХ
10		
11		
12	テレビ	放送大学院
	決定 で次へ進む	戻る で前画面

お知らせ

自動設定された内容を変更したい場合は、「地上デジタル手動設定」で設定しなおすことができます。 (☞「手動設定」47ページ参照)

8. お住まいの地域の郵便番号を 1~100 で入 力し、(***)を押します。

間違えて入力したときは、 <<>> でカーソルを 戻してからもう一度入力します。

郵便番号入力で、上3ケタを入力して (素) を 押すと残りの4ケタは自動的に「0」が入力 されます。

お住まいの地域に密着したデータ放送(天気 予報・選挙速報など)を視聴したりするため の設定です。郵便番号を設定することで、地 域が設定されます。

はじめての設定 映像メニュー設定が表示されます。

9. ∧ ∨ でお好みの映像メニューを選択し、
 (***)を押します。

10. 以上ではじめての設定は完了です。





はじめての設定 以上ではじめての設定は完了です。 【設定内容】 地方/都道府県 : 関東/東京都 郵便番号 : 100-0001 映像メニュー : 標準 決定 を押す

機器の準備

Bluetooth[®]防水スピーカーを接続する

本製品は、市販の Bluetooth[®] 規格のスピーカ ーを接続して、音声を楽しむことが可能です。 対応コーデック:aptX[™]、SBC

お知らせ

Bluetooth[®]の接続は、本製品からの音声出力 専用です。スマートフォンなどからの受信はで きません。

接続方法

- 市販の Bluetooth[®] スピーカーを本製品のモニターのそばに置きます。 水まわりで使用する場合は、必ず防水の Bluetooth[®]スピーカーを用意してください。
 モニターの電源を入れ、Bluetooth[®] スピー
 - モニターの電源を入れ、Bluetooth[®] スピー カーの電源を入れます。
 - **3.** Bluetooth[®] スピーカーをペアリング待ち状 態にしてください。

Bluetooth[®] スピーカーの操作方法は、機器 に付属の取扱説明書を参照してください。

モニターのペアリングボタンを長押しします。(約3秒)
 モニターのペアリングランプが点滅し、ペアリングが始まります。
 ペアリング完了までには、20~30秒の時間がかかります。
 ペアリングが成功すると、ペアリングランプが点灯します。
 接続された Bluetooth[®] スピーカーから、音声が出力されます。

Bluetooth[®]スピーカーから音声を出力して いるときは、モニターの内蔵スピーカーまた は外部接続されたスピーカーからは音声は出 ません。 ペアリングランプが消灯した場合は、接続で きていません。最初からやり直してください。

お知らせ

- ・接続された Bluetooth[®] スピーカーの電源が 切れている場合は、モニターの内蔵スピーカ ー、または外部接続されたスピーカーから音 声が出力されます。
- ・複数台の Bluetooth[®] スピーカーから、同時 に音声を出力することはできません。

初期化方法

ペアリング(接続)ができない場合は、モニタ ーのペアリング情報の初期化をお試しください。 初期化を行うと、いままでペアリングが成功し た Bluetooth[®] スピーカーとのペアリング情報 がすべて消去されます。

モニターのペアリング情報の初期化方法

1. モニターの電源を入れます。

モニターのペアリングボタンと音量の-ボタンを同時に長押しします。(約10秒)
 モニターのペアリングランプが高速点滅し、ペアリング情報が初期化されます。

テレビを楽しむ

テレビを見る

 リモコンまたはモニターの電源ボタンを押し ます。

前面の電源ランプが緑色に点灯します。 しばらくすると、前回見ていたチャンネルが 表示されます。

お知らせ

画面が点くまで時間(最大 10 秒)がかかる場合 があります。

2. リモコンの (wy) (BS) (CS) または (ご で地上デジ タル放送、BS 放送または CS 放送を選択します。

 3. 数字ボタン (1~12)、 (1~12)、 (1~12)、 (1~12)、 (1~12)、 (1~12)、 (1~12)
 ネル番号を入力してチャンネルを選択します。
 (1~12)、 (1~12)、 (1~12)
 ホルボンンマは、押すたびにチャンネルが順送り に切り替わります。

チャンネル番号の入力は、 を押し、 ∧ ∨ と 愛 で [その他の操作] → [チャンネル番号入力] を選び、数字キーで3桁のチャンネル番号を入力します。

4 音量+/-で音量を調節します。

音だけを消したいとき

1. リモコンの を押します。 画面右下に「消音」と表示されます。



2. 元に戻すには、もう一度 を押します。 音量 / を押しても音が出ます。





番組表を見る

デジタル放送では、放送局から送られてくる番組情報をもとに、新聞や雑誌などのテレビ番組欄のよ うな放送局別の番組一覧を見ることができます。現在から最大7日先までの放送予定を確認できます。

1. デジタル放送視聴中にリモコンの 🥌 を押します。

視聴中の放送波の番組表が表示されます。放送の種類を変更するには 🔊、 🗈、 💿 のいずれかを 押します。

		地デジ テレビ	٥	日12日(日)PM 1·2	6	QE	112日(日)の番組表	
		MHK統合・東京	, MHK ヨテレ東京	日本トレビ	TB8	フヅテレビ	テレビ朝三	
	4	1 011	2 021	4 041	6 061	8 081	5 051	
F	_{РМ} 5	Imit State 1000000000000000000000000000000000000	 回日みいちゃった! 回にほんごであそび まくれ 	 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	■Nスタジオ 閉口 記録的豪雨の被害 拡大 行方不明懸 命の救出続く マ 世界水泳総集編感	回哀愁刑事#7 & 相方7#11団 哀愁刑事「張り込 み」柴田恭介主演 又松太清二ドラマ	 ・回ウルトラJニュー ス団 "ウナギ効 ・ワナギ効 ・ア次々…あの美 術館も大盛況!? ▽急性心筋梗塞の 	_{РМ} 5
F	_{РМ} б	 20関東圏ネットワー ク ▽円高 止… 	 100アニメ じゃじゃ丸 マしっかりしすぎ… 100団大!秀才てれび くん 又夏の特… 	団□ ▽新政権誕 生▽多摩川に巨大 肉食魚?熱帯首都 で大量卵も▽続…	動の舞台裏で何が ▽危険 "迷惑" 自 転車大通りでナゾ の旋回。後を絶…	スペシャル砂の血 まであと5日!「相 方「越境捜索」 水谷誠(他)	恐怖~意外!?30 代からが危険!! 生還への対処&予 防法マスゴ腕料…	_{РМ} б
F	^{рм} 7	 10日日 NHBニュー ス7 ▽豪雨の… 150日クローズアップ 未来「超円高に… 	1002 テストの王道「 頭フル回転シリー ズその1 問いを発 する」 ▽頭を…	配不可思議捜索隊団 マ不可思議超人ス ベシャル!世界中の スゴイ超人が続々 登場…世界一手深	1980日本のワイドショー 1970年の日本のワイドショー 1970日本人 1971日本人 1971年の 1971 1971 1971 1971 1971 1971 1971 197	⑩メチャリーグ 閉 南国原元知事とキ ャラ強烈インテリ 軍!麻谷にチー…	回もしかしてのシュ ミレーションバラ エティ出来るかっ 団団 ジャミー…	_{РМ} 7
F	^{рм} 8	 回ヨ三瓶の家族と祝 杯「高島みゆき沖 縄読谷村の家族… 国関東圏ニュース… 	回閉健康ネットワークシリーズ認知症と向き合う マ 山田正邦さん~…	い少女&体重327 kg&全身整形… 國 スポットニュース 団 マ台風の動…	■諸国漫遊の旅第 4部第9話閉題 「楓に惚れた手筒 花火師【ゲスト】	100HAYIHAYIHAYI 日 AKV48と一緒に作 詞家冬元康を徹… 1回お台場発日	Image Rest = 11 部 ジャミーズ事務所 から初参戦!イン テリ界を代表す…	_{РМ} 8
F	^{рм} 9	 回閉日 ニューススコ ーブ9 V台風直 撃か…今夜も続く 眠れぬ夜 	>>>回明日の料理 牛肉 おかず秋の新着レ シビ「ひき肉カレ ースープご飯」	■人生が変わるかも しれない!深イイ話 団 ▽羽嶋×マミ コで発信!これ…	 	⑩元気ガール#09 団 互いに好きな気持 ちを抑えきれない 若葉と健太。結…	MハートたけしのTV シャッフル 閉 民主党は再生可能 か!?今夜も熱い…	РМ 9
		クローズアップ未来「	超円高に歯止めはかか	るのか?」				
					青日時切換 禄 著	昏組検索 黄 予約リス	-ב=א א.	

2. 番組表を消すには、リモコンの ^{たの}を押します。

お知らせ

番組情報が表示されていない場合は、 を押して番組情報取得を選択し、番組情報を取得してください。 (表示されるまでに時間がかかったり情報が取得できないことがあります。)

番組表の見かた

可,中,い	`′′⁄汐到しより。						
		現在日時	表示	選択して	こいる番組枠	の日にち	
	柚デジ テレビ	L	日 12日 (日) PM 1·2	б		12日(日)の番組夷	5
	MHK統合·東京	- MHK ヨテレ東京	日本トレビ	TB8	フヅテレビ	テレビ朝三	İ
	a 1 011	2 021	4 041	6 061	8 081	5 051	
_ ₽м 5	◎2日サッカー女子世 界選手権アジア 最終予選「日本」 対「オーストラリ ア」 ▽激戦の…	10日みいちゃった! 1回にほんごであそび まくれ	 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	■Nスタジオ 閉口 記録的豪雨の被害 拡大 行方不明懸 命の救出続く マ 世界水泳総集編感	■哀愁刑事#7 & 相方7#11団 哀愁刑事「張り込 み」柴田恭介主演 又松木清ニドラマ	 ⑩ウルトラJニュー ス団 "ウナギ効 果"次々…あの美 術館も大盛況!? ▽急性心筋梗塞の 	™ 5
_{РМ}	222 222 2 ▽円高 止…	 ■アニメ しやしやえ ▽しっかりしすぎ… ■団大!秀才てれび くん 又夏の特… 	団□ ∨新政権謎 生▽多摩川に巨大 肉食魚?熱帯首都 で大量卵も▽続…	動の舞台裏で何が ▽危険 "迷惑" 自 転車大通りでナゾ の旋回。後を絶…	スペシャル砂の皿 まであと5日!「相 方「 越境捜索 」 水谷誠 (他)	恐怖~意外!?30 代からが危険!! 生還への対処&予 防法▽スゴ腕料・・・	_{РМ} б
^{РМ} 7	100団日 NHBニュー ス7 ▽豪雨の… 500団クローズアップ 未来「超円高に…	■留テストの王道「 頭フル回転シリー ズその1 問いを発 する」 ▽頭を…	一部の中国、市政部務会員を定いていた。 「日本の目の、 「日本の日本の目の、 「日本の日本の日本の 「日本の日本の日本の 「日本の日本の日本の日本の日本の 「日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	100世界のワイドショー ・ザ・今宵はヒスト リー団 茶人 "千 利休" が大ビン…	■メチャリーグ 囝 南国原元知事とキ ャラ強烈インテリ 軍!麻谷にチー…	⑩もしかしてのシュ ミレーションバラ エティ出来るかっ 団団 ジャミー…	^{рм} 7
_{РМ} 8	◎団三瓶の家族と祝 杯「高島みゆき沖 縄読谷村の家族… >国関東圏ニュース…	2017日2月健康ネットワー クシリーズ認知 症と向き合う ∇ 山田正邦さん~…	 10少女&体重327 kg&全身整形… 図スポットニュース 団 マ台風の動… 	 101諸国漫遊の旅 第 4部 第9話 日 「楓に惚れた手筒 花火師【ゲスト】 	■HAYIHAYIHAY! 田 AKV48と一緒に作 詞家冬元康を徹… ■お台場発田	 2008 Partial III 2010 ジャミーズ事務所 から初参戦!イン テリ界を代表す… 	_{РМ} 8
_ 9	10回日 ニューススコ ープ9 ▽台風直 撃か…今夜も続く 眠れぬ夜	⑩明日の料理 牛肉 おかず秋の新着レ シビ「ひき肉カレ ースープご飯」	凾人生が変わるかも しれない!深イイ話 囝 ▽羽嶋×マミ コで発信!これ…	■スペシャルドラマ 「上条礼子の事件 推理9 」 囝園 ▽死を呼ぶ琵琶…	■元気ガール#09 団 互いに好きな気持 ちを抑えきれない 若葉と健太。結…	⑩ハートたけしのTV シャッフル団 民主党は再生可能 か!?今夜も熱い…	^{рм} 9
_	クローズアップ未来「	超円高に歯止めはかか	るのか?」				
				青日時切換 禄 著	番組検索 黄 予約リス	-ב־א א	

選択している番組枠の情報が表示されます。

ミニ番組表の見かた

番組を見ているときに、画面の下部にミニ番組表を表示させることができます。

- ┃ リモコンの ⊂ を押します。
- 2. 🔿 🔍 で [ミニ番組表] を選択し、 🗷 を押します。

2時間分の番組表が表示されます。 (へ) で時間帯が移動します。 1

_ •	1 011	2 021	4 041	6 061	8 081	5 051	
_{РМ} 7	50団クローズアップ 未来「超円高に…	●・回日テストの王道「 頭フル回転シリー ズその1 問いを発 する」 ▽頭を…	 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	■世界のワイドショー !ザ・今宵はヒスト リー団 茶人 "千 利休" が大ビン…	⑩メチャリーグ 閉 南国原元知事とキ ャラ強烈インテリ 軍!麻谷にチー…	配もしかしてのシュ ミレーションバラ エティ出来るかっ 団団 ジャミー…	^{рм} 7
^{₽м}	 回 ヨ三瓶の家族と祝 杯「高島みゆき沖	⑩団健康ネットワークシリーズ認知 症と向き合う マ 山田正邦さん~…	23% 2017 23% 20% 20% 20% 20% 20% 20% 20% 20% 20% 20	■諸国漫遊の旅 第 4部 第9話 閉顧 「楓に惚れた手筒 花火師【ゲスト】	100HAYIHAYIHAYI日 AKV48と一緒に作 詞家冬元康を徹… 1回お台場発日	 配Rさま!! 団 ジャミーズ事務所 から初参戦!イン テリ界を代表す… 	_{РМ} 8
クローズアップ未来「超円高に歯止めはかかるのか?」							
地デジ 9月12日 <u>青</u> 日時切換 録 番組検索 <u>黄</u> 予約リスト メニュー							
		選択してい	る番組枠のF	ましち			

選択している番組枠の情報が表示されます。



- ・番組表を表示しているときに()を押しても、ミニ番組表が表示されます。
- ・ミニ番組表の操作方法は、通常の番組表と同じです。

番組表



予約リストが表示されているときに、
 ○
 ○
 ○
 予約を取り消す番組を選択し、
 ∞
 ∞
 を押します。

予約内容確認/取り消し画面が表示されます。

4. < >で、「予約を取り消しますか?」で[はい] を選択し、 (素)を押します。

番組表の便利な使いかた

カラーボタン(青/赤/緑/黄)や番組表のメ ニューで、番組表の便利な機能を使うことがで きます。

番組表の便利な機能を使うには、番組表やミニ番 組表が表示されている状態で操作します。(ミニ 番組表では、一部使用できない機能があります。)

指定した日時の番組表を見る

- 番組表が表示されている画面で、リモコンの
 (日時切換)を押します。
- ヘマ<>で日時を選択し、鍵を押します。
 選択した日時の番組表が表示されます。

選択した時間帯の日付位置と時間位置が青色で表示されます。



選択した時間帯

お知らせ

番組表の操作ガイドに表示される (番組検索)については、「条件を指定して番組を探す」(27 ページ)をご覧ください。

番組説明を見る

番組表で選択している番組の説明を見ることが できます。

- 番組表が表示されている画面で、リモコンの
 ☆-ュー を押します。
- ▲ ✓ で [番組説明] を選択し、 jet を押し ます。

番組説明が表示されます。

最新の番組表に更新する

番組表に何も表示されないときや、最新の番組 情報を確認したいときに、番組表を更新するこ とができます。

- 番組表が表示されている画面で、リモコンの
 ☆-ュー ●を押します。
- **2.** ヘマで [番組情報の取得] を選択し、 を押します。

お知らせ

- ・番組表が更新されるのは、番組表で選択している放送局の情報だけです。(ただし、BS デジタル放送の場合は番組表全体が、110度 CS デジタル放送の場合は選択している番組が含まれるネットワークの番組表全体が更新されます。)
- ・番組情報の取得中は、映像や音声が出ない場合 があります。
- ・番組情報の取得中にほかの操作をすると、情報 の取得が中止される場合があります。
- ・番組情報の取得を中止するときは、番組情報取 メニュー 得中に を押してから、 く で [番組情報 の取得中止]を選択し、 (***)を押します。



り換わります。

文字の大きさを変える

番組表の文字を大きくして見やすくしたり、小さ くして表示される情報を増やすことができます。

- 1. 番組表が表示されている画面で、リモコンの メニュー を押します。
- 2. ∧∨で [文字サイズ変更] を選択し、 ※ を押します。
- 3. 🔨 ぐで文字サイズを選択し、瘫 を押します。

します。 お好みの色分けに設定されて手順3の画面 に戻ります。ほかの色も設定を変えたい場合

は、手順3~4を繰り返します。

ジャンルで[指定しない]を選択すると、色 分けされなくなります。

ジャン	/ル指定
ジャンルを指定	ミしてください。
メインジャンル 🔺	サブジャンル
🔕 スポーツ	スポーツニュース
▲ 情報/ワイドショー	野球
ドラマ	サッカー
□ 音楽	ゴルフ
🙂 バラエティ	その他の球技
222 映画	相撲・格闘技
▼	
💠 で選び 🛛 決定 を押	す 戻る で前画面

5. ∧∨で [設定完了] を選択し、 ∞ を押し ます。

番組記号の説明を見る

番組記号(字、新、再など)の意味を確認でき ます。

- 番組表が表示されている画面で、リモコンの
 ☆== を押します。
- 2. △∨で [番組記号一覧] を選択し、 ⊯を 押します。

番組記号の説明が表示されます。 表示されるのは番組記号の一部です。 確認が終わったら、(***)を押します。

【表示させるチャンネル数を設定する】

番組表で一度に表示させるチャンネル数を変え ることができます。

- ヘマと鍵で、[番組表表示設定] → [表示 チャンネル数設定] の順に進みます。
- 3. △ ∨ で [7 チャンネル表示] または [6 チャンネル表示] を選択し、 ※を押します。

表示時間数を設定する

番組表で一度に表示させる時間数を変えること ができます。

- 1. 番組表が表示されている画面で、リモコンの
- 2. △∨と[∞]で、[番組表表示設定] → [表示時間数設定] の順に進みます。
- 3. ∧ ∨ で [6 時間表示] または [4 時間表示] を選択し、 ∞ を押します。

番組概要の表示 / 非表示を設定する

番組名の下に概要説明を表示させるかどうかを 設定できます。

- 2. △∨と^速で、[番組表表示設定] → [番組 概要表示設定] の順に進みます。
- 3. ∧ ∨ で [表示する] または [表示しない]
 を選択し、 ∞ を押します。

地上デジタル放送局の表示位置を設定する

地上デジタル放送の番組表での放送局の表示位 置を設定できます。

- 番組表が表示されている画面で、リモコンの
 ^{x=1-}
 を押します。
- ヘマと^(地)で、[番組表表示設定] → [地デ ジ表示設定] の順に進みます。
- ▲ ✓ で [視聴チャンネル中央表示] または
 [チャンネル順優先表示] を選択し、 定 を
 押します。
 - 視聴チャンネル中央表示 視聴中のチャンネルが番組表の中央に表示 されます。
 - ■チャンネル順優先表示 お住まいの地域のチャンネル順に表示され ます。

番組表の放送メディアを切り換える

番組表に表示させる放送メディア(テレビ、ラ ジオ、独立データ)を選択できます。(放送が運 用されていない放送メディアに切り換えること はできません。)

- 1. 番組表が表示されている画面で、リモコンの メニュー を押します。
- ヘマで [テレビ / ラジオ / データ切換] を 選択し、(**)を押します。
- ▲ ♥ で [テレビ]、[ラジオ]、[データ] の いずれかを選択し、(***)を押します。

楽しむ

条件を指定して番組を探す

ジャンルやキーワードなどの条件を指定して番 組を検索し、見たい番組を探すことができます。

1. リモコンの を押します。

番組表が表示されます。

2. 🦳 (番組検索)を押します。

番組検索画面が表示されます。

3. < > で検索するグループのタブを選択します。

以降の手順で指定する検索条件のうち、 [ジャンル]、[キーワード]、[番組記号] は 検索グループごとに記憶されます。

			-		
罰 新番組		番組検索ゴルフ		映画	
	検索条件	♯を指定してく┦	ごさい。		
ジャンル		ご ゴルフ			
キーワード		指定なし			
番組記号		指定なし			
日付	26(月)、27(メ	火)、28(水)、29	(木)、30(金)		
チャンネル		すべて			
有料番組		含まない			
		検索開始			
	<♪で選び 💈	また で検索開始	戻る で前画面		

検索グループのタブ

4 検索条件を指定します。

[ジャンル]、[キーワード]、[番組記号]のいずれかを必ず指定してください。

- [ジャンル] で探すとき
- (▲) (●) で [ジャンル]を選択し、(※)を 押します。
- へくく>で条件に指定したいジャンル を選択し、

- [キーワード] で探すとき
- ○ [キーワード]を選択し、 ≫ を 押します。
- へ、く、>で条件に指定したいキーワードを選択し、
 - ・お買い上げ時はキーワードは登録されていません。

新しいキーワードを登録したり、編集、削除 する方法については、「キーワードの設定」 (28 ページ)をご覧ください。

■ [番組記号] で探すとき

- (1) ∧ ∨ で [番組記号] を選択し、 ≫ を押し ます。
- (へ) (<) > で条件に指定したい番組記号 を選択し、
 を選択し、

■ [日付] で探すとき

- ① へ ぐ [日付] を選択し、対を押します。
- ② へ V < > で条件に指定したい日付を 選択し、
 ※を押します。
 - ・ 定を押すたびに、 ☑(指定する) /
 □(指定しない)が交互に切り替わります。
 - ・日付は7日先まで指定できます。



指定する日に ✔を付けます。

③ へ v く > で [設定完了] を選択し、
 ※ を押します。

- [チャンネル] で探すとき
- ○ [チャンネル]を選択し、 ≫ を 押します。
- ② < > で項目を選んでから、 ∧ ∨ で条件 に指定したい内容を選択し、 (**)を押します。



放送の種類 放送メディア チャンネル

放送の種類: すべて/BS/CS/地デジ **放送メディア**: すべて/テレビ/ラジオ (BS、 110度CSのみ)/データ

チャンネル:指定した放送の種類やメディア に該当するチャンネル/すべて

③指定が終わったら、対応を押します。

■ [有料番組] で探すとき

有料番組を検索対象に含めるかどうかを指定 します。

- へ
 で
 (有料番組)を選択し、
 (た)
 (本)
 (た)
 (本)
 (た)
 (た)<
- へ、マで[含む][含めない]のいずれか を選択し、
 を押します。
- ○ ○ [検索開始]を選択し、 ∞ を押します。

選択中のタブの検索グループに、手順3で 指定した検索条件が上書きで保存されます。 「番組検索結果」画面が表示されます。

6. 〈ヽマで見たい番組を選択し、、鍵を押します。

番組検索結果				
検索グループ名:ゴルフ				
ゴルフレッスン 初級編 これであなたもホールインワン	2	地デジ021	9/14 (水)	P M3:40 💟
第8回 日本女子プロゴルフ選手権大会 ツインバード杯 1…	5	地デジ051	9/16 (金)	P M4:00 📿
第8回 日本女子ブロゴルフ選手権大会 ツインバード杯 2…	5	地デジ051	9/17 (土)	P M4:00 📿
第12回 全米プロゴルフ 男子 ハイライト	4	地デジ041	9/18 (日)	P M1:15 🔜
第8回 日本女子プロゴルフ選手権大会 ツインバード杯 最・・・	5	地デジ051	9/18 (日)	P M2:00
	Intell -	7.30.40 #X00		

「番組指定録画」画面が表示されます。

これから放送される番組を選んだときは、「番 組指定予約」画面が表示されます。「番組表 で視聴予約する」(22ページ)を参照してく ださい。

7. ヘマペンで [見る] を選択し、 定を押します。

お知らせ

- ・番組の詳細情報は、キーワード検索の対象になっていません。
- ・「チャンネルスキップ設定」(48 ページ) で、「ス キップ」に設定したチャンネルの番組は番組検 索の対象になりません。
- ・番組検索の結果は指標としてお使いください。 内容および利用した結果について、当社は一切 責任を負いません。

キーワードの設定

キーワード指定画面で、キーワードの登録や編 集、削除を行う方法は以下のとおりです。

- 新しいキーワードを登録する
- ヘマ<>で[新規登録]を選択し、
 押します。
 文字入力画面が表示されます。
- キーワードを入力して、
 文字入力のしかたは、「文字を入力する」(29 ページ)を参照してください。
 ・キーワードは 14 個まで登録できます。
- キーワードを編集する
- ヘマく>で編集するキーワードを選択し、
 を押します。
- 2. キーワードを編集して、対応を押します。
- キーワードを削除する
- 1. ヘマく>で削除するキーワードを選択し、
- 2. < >で[はい]を選択し、対を押します。

文字を入力する

番組検索のキーワード指定で新しいキーワード を登録するときなどは、以下の方法で文字を入 力します。

文字入力	入力モード: 漢あ
おふろ	
、で漢字変換 決定 で確定	◆ ▶ で漢字変換範囲変更
画面表示 で入力モード切換	メニュー で文字削除

1. リモコンの1~12で文字を入力します。

携帯電話のボタンと同様の操作で入力します。

例:「がっこう」を入力する場合

- ・ 文字に続けて⁽¹⁰⁾を押すと、濁点(^{*})や
 半濁点(^{*})の入力や小文字変換ができます。
- 同じボタンに割り当てられた文字を続けて
 入力するときは、次の文字の前に > を
 押します。





- 入力文字の種類を変えるときは、

 ・一を
 押します。
- ・ 文字を挿入するには、挿入する場所を
 (^) (<) > で選んで入力します。

- ◆文字を削除するには
- 1文字を削除するには、
 を短く押します。カーソルの右に文字がない場合は、カーソルの左の1文字が削除されます。カーソルの右に文字がある場合は、カーソルの右の1文字が削除されます。

2. 文字を確定します。

- ・ 漢字に変換しないときは、 瘫 を押します。
- 漢字に変換するときは、、
 文を繰り返し押し、希望の漢字が見つかったら
 を押します。(希望する漢字に変換されない場合は、
 で変換する範囲を変え、
 で再度変換します。)
- 3. すべての入力が終わったら、 瘫 を押します。

文字入力画面が表示される前の操作画面に戻 ります。

お知らせ

- ・入力した文字は次のように表示されます。
 入力中の文字:青色背景
 未確定の文字:白色背景
 漢字変換候補選択中の文字:黒色背景
 確定した文字:背景なし
- ・確定せずに変換できるのは4文節までです。 4文節以上のときは、確定してから残りを変換 してください。
- ・漢字候補選択時に でを押せば、その文節を未変 換状態に戻すことができます。

入力文字種の切り換え

表示	入力文字種
漢あ	ひらがなや漢字 (漢字変換)
カナ	全角カタカナ
аA	全角英字
abAB	半角英字
12	全角数字
1234	半角数字
全角記号	全角記号
半角記号	半角記号

- ・入力文字種を切り替えるときは、のを押します。 ・文字入力の場面によっては、使用できる文字種が少なかったり、切り換えられなかったりすること があります。
- ・入力文字種が「全角記号」、「半角記号」のときには、入力したい記号を文字入力画面から選びます。

入力文字一覧

リモコン	入力文字種					
のボタン	漢字変換	全角カナ	英字	数字		
1	あ→い→う→え→お →ぁ→ぃ→う→え→ぉ	ア→イ→ウ→エ→オ →ア→イ→ウ→エ→オ	$1 \rightarrow 2 \rightarrow 3 \rightarrow 4 \rightarrow 5$ $\rightarrow 6 \rightarrow 7 \rightarrow 8 \rightarrow 9 \rightarrow 0$	1		
2	か→き→く→け→こ	カ→キ→ク→ケ→コ →ヵ→ヶ	a→b→c →A→B→C	2		
3	さ→し→す→せ→そ	サ→シ→ス→セ→ソ	$d \rightarrow e \rightarrow f$ $\rightarrow D \rightarrow E \rightarrow F$	3		
4	た→ち→つ→て→と →っ	タ→チ→ツ→テ→ト →ッ	g→h→i →G→H→I	4		
5	な→に→ぬ→ね→の	ナ→ニ→ヌ→ネ→ノ	j→k→l →J→K→L	5		
6	は→ひ→ふ→へ→ほ	ハ→ヒ→フ→ヘ→ホ	m→n→o →M→N→O	6		
7	ま→み→む→め→も	マ→ミ→ム→メ→モ	$\begin{array}{c} p \rightarrow q \rightarrow r \rightarrow s \\ \rightarrow P \rightarrow Q \rightarrow R \rightarrow S \end{array}$	7		
8	や→ゆ→よ →や→ゆ→よ	<i>ヤ→ユ→</i> ∃ → <i>ヤ→</i> ユ→∃	t→u→v →T→U→V	8		
9	ら→り→る→れ→ろ	ラ→リ→ル→レ→ロ		9		
(10/0)	*→ *→小文字変換	*→ °→小文字変換	小文字変換	0		
11	わ→を→ん→ゎ→、→。 →ー→ 」(スペース)	ワ→ヲ→ン→ヮ→、→。 →ー→」(スペース)	(※1)	*		
12	逆方向へ入力 (※2)	逆方向へ入力(※2)	逆方向へ入力 (※2)	#		

最後の候補までいくと、次は最初の候補に戻ります。

- 全角英字の場合: $_{\circ} \rightarrow / \rightarrow : \rightarrow \rightarrow \rightarrow \sim \rightarrow @ \rightarrow \sqcup (スペース)$ **※**1 半角英字の場合: $. \rightarrow / \rightarrow : \rightarrow - \rightarrow _ \rightarrow ^{\sim} \rightarrow @ \rightarrow \sqcup (スペース)$
- 文字入力変換中に文字を通り過ぎたときに、逆方向へ戻します。 ₩2

文字を入力する

チャンネル情報を見る / 音声を切り替える チャンネル情報を見る 音声を切り換える リモコンののたかを押すと、現在受信中のチャンネ 1 リモコンの を押します。 ル番号・音声情報・映像情報などが表示されます。 押すたびに別の音声に切り替わります。 1 リモコンの を押します。 ◆地上デジタル放送の場合 2. 表示を消すには、もう一度 を押します。 ◆地上デジタル放送の場合 チャンネル番号、放送局名、現在時刻、番組 名、放送時間などが表示されます。 音声1 (ステレオ) 1 ^{NHB}C 地デジ 011 NHB総合 1・東京 PM 2:21 お知らせ ・受信している放送によって音声表示は異なります。 ・切り替える音声がない場合には「音声多重放送 冒震災に備える 頑張ろう 日本列島 でないため、切り換えられません。」と表示さ れます。

しばらくすると、画面下部の表示は消えて上 部の表示だけになります。





チャンネル情報を見る/音声を切り換える

データ放送を見る

デジタル放送では映像や音声による通常のテレビ 放送以外に、データ放送があります。

データ放送には、テレビ放送チャンネルとは独立 した別のチャンネルで行われているデータ放送 のほかに、テレビ放送チャンネルで提供されて いる番組連動データ放送や、番組案内、ニュース、 天気予報などのデータ放送があります。

連動データ放送を楽しむ

テレビ放送チャンネルで、天気予報やニュース、 番組案内などのデータ放送を提供している場合 があります。

1. リモコンの 🖉 を押します。

放送局により、表示される内容が異なります。 画面に表示される操作指示に従って操作して ください。

- **2.** ヘマミンで移動し、速を押します。 選択した情報を見ることができます。
- 3. リモコンの *a* を押すと、通常の画面に戻ります。
 ^{x=2-}

 を押し、 へ ∨ と ^(**)で [その他の操作]
 → [データ放送終了] を押しても終了します。

ラジオ、独立データ放送を楽しむ

- デジタル放送を見ているときに、
 た押します。
- 2. ∧ ∨ で [その他の操作] を選択し、 ∞ を 押します。
- 3. △ ∨ で [テレビ/ラジオ/データ切換] を 選択し、 定 を押します。
- 4. 切り替えたい項目[テレビ] [ラジオ] [データ]
 をへ∨で選択し、
 を押します。

お知らせ

- ・放送データの取得中は、一部の操作ができない ことがあります。
- ・放送画面の操作説明などで、
 タン」、「データ放送ボタン」と表示される場合があります。
- ・本機は、電話回線を利用した双方向サービスに は対応していません。

デジタル放送の便利な機能を使う

字幕を表示する

字幕のある番組のときに、字幕の表示・非表示 を切り替えることができます。

1 デジタル放送中にリモコンの を押します。

字幕の切り替えは、 ●を押し、 へ ∨ と ※ で [その他の操作] → [信号切換] → [字幕 切換] からも設定できます。

<u>映像、音声、</u>データを切り替える

デジタル放送では、ひとつの番組に複数の映像 や音声、データがある場合があり、お好みで選 択することができます。

- 1 リモコンの を押します。
- ▲
 ▲
 ▲
 (その他の操作] → [信号切換]
 の順に進みます。
- 3. ∧∨で切り換える信号を選択し、 ⊯を押 します。

信号切換
映像信号切換
音声信号切换
音多切換
データ信号切換
字幕切換
降雨対応放送切換

視聴中の番組の詳細を表示する

視聴中に番組の詳細情報を確認することができ ます。

- 1. 視聴中にリモコンの^{●●●●●}を押します。
 - ・ 番組の詳細情報は、 $\overset{x_{-1}}{\longrightarrow} \rightarrow$ [番組説明] や、 $\overset{\text{MRR}}{\longrightarrow} \rightarrow \overset{x_{-1}}{\longrightarrow} \rightarrow$ [番組説明] でも表示でき ます。



外部入力の画面に切り換える

本機の外部入力(HDMI入力)端子に接続した HDD レコーダーや DVD・ブルーレイディスク プレーヤーなどの映像を楽しむ場合は、外部入 力に切り換えます。

- 1 使用する機器の電源を入れます。
- **2.** リモコンの を押します。モニターの入力 切替ボタンでも操作できます。
- 3. を繰り返し押すか、 へ ∨ を押して [HDMI] を選択します。

少し待つと選択した入力に切り換わります。

を押すたびに以下のように入力が切り 換わります。

→ 地デジ → BS → CS → HDMI 〜

◇◇◇では順方向・逆方向の選択ができます。





 4. 選択した機器を操作します。
 機器のリモコンで再生などの操作をしてくだ さい。

- ・本機は、HDMI で規格化されている HDMI CEC(Consumer Electronics Control)を 利用し、HDMI CEC 対応の機器の一部の 機能を操作することができます。
- ・すべての製品でメニューに表示されたすべての機能の操作ができることを保証するものではありません。
- ・HDMI CEC に対応していない機器は操作 できません。
- 45ページの外部機器設定で「HDMI 連動 機能」を[使用する]に設定します。
 お買い上げ時、本機は HDMI 連動機能を 使用するように設定されています。接続 機器側の設定も必要です。
- [HDMI] 入力を見ているときに、
 します。
- ③ へ v で [機器操作] を選択し、 æ を押 します。



接続機器を操作するメニューが表示され ます。

④ へ ぐで操作したい項目を選択し、 疑を

押します。

レコーダーを操作
リンクメニュー
番組表
番組選択
予約一覧
セットアップメニュー
セットアップメニュー ドライブ切換
セットアップメニュー ドライブ切換 画面表示
セットアップメニュー ドライブ切換 画面表示 電源

⑤ 選択した項目に応じて、接続機器が動作 します。

画面サイズを変える

視聴している番組に適した画面サイズを選ぶことができます。

【地上デジタル放送の16:9映像のとき】

- 1. リモコンの を押します。
- 2. ∧∨で[画面サイズ切換]を選択し、 ≫ を押します。

画面サイズ切換が表示されます。

画面サイズ切換	
ワイド	
ズーム	
フル	

- **3.** [ワイド] [ズーム] [フル] を選択し、 _{決定} を 押します。
 - ・ワイド

左右に黒帯のある画像を、画面いっぱいに拡 大して表示します。



・ズーム

上下左右に黒帯のある映像を画面いっぱいに 表示します。

・フル

を押して「ジャストスキャン」か「オーバー スキャン」を選択します。

■ ジャストスキャン

16:9の映像が画面内に収まるように表示 させます。

■オーバースキャン

16:9の映像を少し大きめに表示させます。









あと1分の時点から画面の明るさと音量が 徐々に下がり、設定時間後になると電源が 待機状態になります。

設定したオフタイマーを解除する場合は、上 記の操作で [動作しない] を選びます。

タイマー動作中に電源を切ると、オフタイ マーは解除されます。

映像設定メニュー

リモコンの から現在選択されている入力モード (テレビ、HDMI)の映像を、お好みの画質に調整できます。

- 1 リモコンの を押します。



映像メニュー

あらかじめシーンに合わせた映像設定が用意されています。お好みに合わせて設定を切り替えてお楽しみいただけます。



・あざやか

日中の明るい室内で楽しむときに適した 設定です。

標準

落ち着いた雰囲気で楽しむときに適した 設定です。

映画

暗くした部屋で楽しむときに適した設定です。

・下から見る

画面を見上げるような高さにモニターが 設置されている場合に適した設定です。

映像調整

映像調整を選択することにより、お好みに合わ せて画質調整をすることができます。

映像調整(放送/再生)			
バックライト	100		
コントラスト	100		
黒レベル	00		
色の濃さ	00		
色あい	00		
シャープネス	00		
詳細調整	→		
映像調整の初期化	\rightarrow		

◆ 調整項目

バックライト、コントラスト、黒レベル、色の 濃さ、色あい、シャープネスの各設定を選択し ます。

お好みにあわせ調整をしてください。

調整した内容は"メモリー"として保存され、 映像メニューで選択をすることができます。

- ・バックライト
 バックライトの明るさをお好みによって調
 整できます。
- ・コントラスト

設定値が低いほど明暗の差が弱まり、設定 値が高いほど明暗の差が強調されます。

・黒レベル

設定値が低いほど暗く、設定値が高いほど 明るくなります。

色の濃さ

設定値が低いと色が薄く、設定値が高いと 色が濃くなります。

・色あい

設定値が低いと赤っぽく、設定値が高いと 緑っぽくなります。

シャープネス
 設定値が低いほど輪郭がぼやけ、設定値が

設定値が低いなと無郭がはやり、設定値が 高いほど輪郭がくっきり表示されます。

詳細調整

「詳細調整」を選択して^{®®}を押すと、詳細調整 メニューが表示されます。

(∧) (∨) で調整する項目を選択し、(※)を押し

視聴する映像の種類および「映像メニュー」

の設定によっては、調整や設定ができない項

ます。



2. 以下の手順で調整します。

他の項目を調整する場合は、手順1から繰り 返します。

カラーイメージコントロール
 映像の色調を調整することができます。

<u>ベースカラー</u>

レッド、グリーン、ブルーなどの色ごとに、 色あいや色の濃さを調整します。

- (1) へ∨で [ベースカラー] の中から調整 する色を選択し、^速を押します。
- 2 ●を押して静止画にします。
 - ・もう一度押すと静止画が解除されます。
- ③ へ∨で [色あい]、[色の濃さ]、[明 るさ] のいずれかを選択し、<<>>で調整 します。
 - 調整範囲は-30~+30です。
 - ・元の色(初期状態)に戻すには、
 ●を 押します。

 ④ 選択した色の調整が終わったら、
 一を 押します。
 ほかの色を調整する場合は、手順①から繰り返します。

<u>ユーザーカラー</u>

画面に表示されている色を指定して、お好み の色あいや色の濃さ、明るさに調整します。 調整した結果は、指定した色と同じ色すべて に反映されます。

- ① ▲ ▼で [ユーザーカラー] の中からいず れかの色を選択し、[※]を押します。
- ② ●を押して静止画にします。
- ③ へ∨で [基準色変更] を選択し、 [★]
 押します。
- ④ (ヘ) (<) > で調整したい部分の色まで
 移動して、[※]を押します。
 画面から選択した色がパレットに登録されます。
- ⑤ (へ) v で [色あい]、[色の濃さ]、[明るさ] の
 いずれかを選択し、
 > で調整します。
 - ・調整範囲は-30~+30です。
 - ・元の色(初期状態)に戻すには、
 ●を 押します。
- ⑥ 選択した色の調整が終わったら、
 を 押します。

ほかのユーザーカラーを調整する場合は、 手順①から繰り返します。

お知らせ

テレビを公衆に視聴させることを目的として、喫 茶店やホテルなどで、カラーイメージコントロー ルの機能を使用して、本来の映像と異なる色の画 面を表示すると、著作権上で保護されている権利 を侵害するおそれがありますのでご注意ください。

楽しむ

■ ノイズリダクション

MPEG NR とダイナミック NR の設定を行 います。

 ・映像によっては、効果がわかりにくい 場合があります。

MPEG NR

動きの速い映像のブロックノイズ(モザイク 状のノイズ)とモスキートノイズ(輪郭の周 囲のノイズ)を低減する機能です。

■ 強/ 中/ 弱

MPEG NR の効果が切り替わります。

- ■オフ
 - この機能は働きません。

効果を強くすると、精細感を損なう場合があ ります。

<u>ダイナミック NR</u>

映像のざらつきやちらつきを低減します。

■オート

映像の種類に応じて自動的に制御されます。

■強/中/弱

ダイナミック NR の効果が切り替わります。 ■オフ

この機能は働きません。

通常は [オート] に設定してください。強く すると、残像が目立つ場合があります。

■ ダイナミックバックライト制御

映像の明るさに応じてバックライトの明るさを 自動で調整し、メリハリのある映像にします。

■オン

ダイナミックバックライト制御の機能が働 きます。

■オフ

この機能は働きません。

■ シネマスキャン

映像ソフト (フィルム映像) のもつスムーズな 映像の動きと画質を再現します。

- ・映像によっては効果がわかりにくい場合が あります。
- ・映像に違和感がある場合は、[オフ] に設定してください。
- ■オン シネマスキャンの機能が働きます。
- ■オフ この機能は働きません。

■ 色温度

画面全体の色味を調整します。

・調整範囲は00~10です。

数値が小さくなるほど暖色系、大きくなる ほど寒色系になります。

G ドライブ:緑の明るい部分の色温度を微調 整します。

B ドライブ:青の明るい部分の色温度を微調 整します。

・調整範囲は-15~+15です。

数値が大きくなるほど、選んでいる色の色 味が強くなります。

■ ダイナミックガンマ

映像の内容に応じて、暗い部分から明るい 部分にかけての階調が自動的に調整されます。

・調整範囲は 00 ~ 10 です。

数値が大きくなるほどメリハリが強調され ます。

テレビを

■ ガンマ調整

映像の暗い部分と明るい部分の階調バランス を調整します。

・調整範囲は-04~+04です。

数値が大きくなるほど画面全体が明るくなります。

2D アパチャー

映像の横線の輪郭を強調したり弱めたりし ます。

・調整範囲は-05~+05です。

数値が大きくなるほど輪郭が強調されます。

映像調整の初期化

「映像調整」の内容を、お買い上げ時の設定・調 整に戻します。

- 1. リモコンの 一を押します。
- 2. △∨と^速で、[映像設定] → [映像調整] → [映像調整の初期化] の順に進みます。
- **3.** < >で [はい] を選択し、[※]を押します。

映像調整の初期化				
現在選んでいる入力(放送/再生や入力端子など)の映像調整を お買い上げ時の状態に戻しますか?				
	はい		いいえ	

音声設定メニュー

- 1 リモコンの を押します。
- 2. △ ∨ で[音声設定]を選択し、≫ を押します。



3. <>で調整し、※を押します。

各調整項目の詳細については、下記の通りです。

音声調整

お好みに合わせて音声調整をすることができます。 「音声調整」を選択すると、音声調整メニューが表 示されます。

音声調整(放送/	再生)
高音	00
低音	00
サラウンド	オフ
高音強調	オフ
低音強調	弱
音声調整の初期化	→

音声調整をした場合、調整・設定状態は入力端 子などの区分ごとに記憶されます。たとえば、 (放送)の「高音」と(HDMI)の「高音」は、 異なる調整として記憶させることができます。

音声調整	(放送/再生)
高音	0 0
低音	0 0
サラウンド	オフ
高音強調	オフ
低音強調	弱弱
音声調整の	初期化 →

ここに表示される区分
 ごとに記憶されます。

■ 高音

高音の強さを調整します。

 調整範囲は[-50](弱く)~[+50](強く) です。

■ 低音

低音の強さを調整します。

 調整範囲は[-50](弱く)~[+50](強く) です。

■ サラウンド

ステレオ音声を自然な広がり感を持ったサラウン ドで再生します。

- ■オン サラウンド機能が働きます。 ・--
- ■オフ サラウンド機能は働きません。

■ 高音強調

ドラマのセリフや楽器の音の輪郭を明りょうにし て聞きやすくします。

■オン

高音が強調されます。

■オフ 高音は強調されません。

■ 低音強調

豊かな低音を再生します。

- ■強 低音が強めに強調されます。
- ■弱
 低音が弱めに強調されます。
 ■オフ
- ■オフ 低音は強調されません。

■ 音声調整の初期化

「音声調整」の内容をお買い上げ時の設定・調整 に戻します。

バランス

左右のスピーカーの音量バランスを調整します。

・ 調整範囲は [左 50] (左を強く) ~ [中央] (左右同じ) ~ [右 50] (右を強く) です。

お知らせ機能

- お知らせには、「放送局からのお知らせ」と「本
 機に関するお知らせ」、「ボード」があります。
- 未読のお知らせがあると、チャンネル切り替え
 時や画面表示を押したときに画面に「お知らせ
 アイコン」が表示されます。



- 1. リモコンの を押します。
- 2. △ ∨ で [その他の操作]を選択し、 ≫ を押します。
- 3. ヘッで[お知らせ]を選択し、寒を押します。
- **4** ∧ ∨ でお知らせの種類を選択し、 ∞ を押 します。
 - 放送局からのお知らせ
 デジタル放送局からのお知らせです。
 - 本機に関するお知らせ
 予約などについて本機が発行したお知らせです。
 - ボード
 110 度 CS デジタル放送の視聴者に向け たお知らせです。
- ○ で読みたいお知らせを選択し、 を 押します。

「本機に関するお知らせ」を削除する場合

- 削除できるのは「本機に関するお知らせ」のみです。
- 「本機に関するお知らせ」の画面で
 を押します。
- ② < >で [はい] を選び、決定を押します。
- ※「本機に関するお知らせ」がすべて削除されま す。

お知らせ

- 「放送局からのお知らせ」は、地上デジタルが 7通まで記憶され、BS デジタルと110 度 CS デジタルは、合わせて24通まで記憶されます。 (放送局の運用によっては、それよりも少ない 場合もあります。)記憶できる数を超えて受信 した場合は、古いものから順に削除されます。
- •「本機に関するお知らせ」は既読の古いものか ら順に削除される場合があります。
- •「ボード」は 110 度 CS デジタル放送のそれぞれに対し、今送信されているものが 50 通まで 表示されます。

設定メニュー

設定メニューでは、機能設定、外部機器設定、 初期設定を行います。

機能設定

機能設定では省エネ設定、視聴制限設定、外部 入力設定、画面調整の設定を行います。



■ 省エネ設定

厅

省エネ設定では節電モード、番組情報取得設定、 無操作自動電源オフ、オンエアー無信号オフ、 外部入力無信号オフの設定を行います。

省工ネ設定			
節電モード	標準		
番組情報取得設定	取得する		
無操作自動電源オフ	動作しない		
オンエアー無信号オフ	待機にする		
外部入力無信号オフ	待機にする		

・節電モード

バックライトの明るさを調整し消費電力をお好 みに調整できます。

・番組情報取得設定

電源待機時に地上デジタル放送の番組情報を自 動的に取得するかしないかを選択します。

・無操作自動電源オフ

テレビの無操作状態が約3時間続くと、電源が 切れ待機状態にするかしないかを選択します。

・オンエアー無信号オフ

放送受信時に、無信号状態が約15分間続くと、電 源が切れ待機状態にするかしないかを選択します。

・外部入力無信号オフ

外部入力選択時に、無信号状態が 15 分間続く と、電源が切れ待機状態にするかしないかを選 択します。

■ 視聴制限設定

視聴制限設定では放送視聴制限設定、暗証番号 設定、暗証番号削除の設定を行います。

暗証番号を設定した場合には、暗証番号の 変更・削除および「設定の初期化」をする ときにも暗証番号の入力が必要になります。 暗証番号を忘れないようにご注意ください。 必要としない場合は、登録しないことをお すすめします。

・放送視聴制限設定

デジタル放送では番組ごとに視聴年齢が設定さ れている場合があります。視聴年齢制限のある 番組を見るには暗証番号および以下の設定が必 要です。

- 1 1~100で暗証番号を入力します。
- 2 < > で年齢を設定し、 🐲 を押します。

設定できる年齢は、4歳から20歳までです。



・暗証番号の設定

視聴年齢制限のある番組を見るには、暗証番号の設定が必要です。

- (1)~(10)でもう一度暗証番号を入力し、確認画面で ※を押します。

・暗証番号の削除

暗証番号設定を削除します。

- 1 (1) ~ (1) ~ (1) で現在の暗証番号を入力します。
- ② 確認画面で、 < > で [はい] を選び、

※を押します。

■ 外部入力設定

外部入力設定では、外部入力表示設定、外部入力 スキップ設定、RGB レンジ設定の設定を行います。

外部入力設定	
外部入力表示設定	→
外部入力スキップ設定	→
RGBレンジ設定	\rightarrow

・外部入力表示設定

入力切換をしたときに表示される機器の名称(ブ ルーレイ、DVDなど)を変更することができます。

- ・「外部入力表示設定の初期化」を選択すると、 お買い上げ時の設定に戻すことができます。
- ヘマ<>で表示させる機器名を選択し、
 (**)を押します。

HDMI			
ブルーレイ	DVD		
VTR	CATV		
ゲーム	チューナー		
PC	ムービーカメラ		
表示しない			
 く で選び ジ	 快定 で設定完了		

・外部入力スキップ設定

入力切換をするときに、使っていない入力を自 動でスキップ(飛び越す)ことができます。

- ・ 定を押すたびに、「スキップ」が [する] [しない] に交互に切り換わります。
- ■する

入力切換時に入力をスキップします。

■ しない

入力時にスキップしません。

・RGB レンジ設定

本機が RGB レンジを自動識別できない機器を 接続している場合は、機器の仕様に合わせて HDMI 入力の RGB レンジを設定します。

■オート

自動切り換えになります。

- フルレンジ
 RGB レンジが 0 ~ 255 の機器の場合に選びます。
- リミテッドレンジ RGB レンジが 16 ~ 235 の機器の場合に 選びます。

🔳 画面調整

画面調整では、画面の位置や幅の調整ができます。

- 1. リモコンの を押します。
- 2. ヘマで[設定]を選択し、 き を押します。
- **3.** へ∨で [機能設定]を選択し、 ^{kg} を押し ます。
- **4.** △ ∨ で [画面調整] を選択し、 鍵 を押し ます。
- **5.** 〈〈 〉 で調整したい項目を選択し、^(速)を押します。
 - ・上下振幅調整
 映像の縦のサイズを調整します。
 - ・上下画面位置 映像の表示位置を上下に調整します。
 - ・左右振幅調整
 映像の横のサイズを調整します。
 - ・初期設定に戻す

画面調整をお買い上げ時の状態に戻します。 画面右下に表示されている「放送/端子、信号、 画面サイズ」の組合せごとに、「画面調整」の調 整状態が記憶されます。

- ・画面サイズがフルの場合は調整できません。
- ・映像の種類と画面サイズによっては、調整でき ない場合があります。

外部機器設定

本機のリモコンで HDMI 連動機器の基本操作を したり、各種の連動動作をさせたりするための 設定をします。

- お買い上げ時、本機は HDMI 連動機能を使用 するように設定されています。接続機器側の 設定も必要です。
- 1. リモコンの を押します。
- 2. ヘマで[設定]を選択し、燃を押します。
- ▲ で [HDMI 連動設定]を選択し、
 を押します。
- 4. ∧ ∨ で設定する項目を選択し、 ∞ を押し ます。



 5. ∧ ∨ で希望の設定を選択し、 定 を押します。

 以降の説明を参照して設定してください。

■ HDMI 連動機能

本機のリモコンでの HDMI 連動機器操作および 以下の各種連動機能を使用するかどうかを設定 します。

■ HDMI 連動機器リスト

HDMI 連動機能に対応した機器のリストを表示します。

■リモコン動作モード

「連動機器優先」に設定すると、本機のリモコン で接続機器を操作できる機能が増えます。

すべての機能の操作ができることを保証する
 ものではありません。

■ 連動機器→テレビ入力切換

連動機器の再生操作をしたときに、本機が自動 的に入力切換をして、その機器を選択する機能 です。本機の電源が「入」の場合に動作します。

■ 連動機器→テレビ電源

連動機器の再生操作をしたときに本機の電源が 「入」になり、連動機器の電源を「待機」にした ときも本機の電源が「待機」になる機能です。

・この機能と、「連動機器→テレビ入力切換」を
 「連動する」に設定しておくと、本機の電源が
 「入」になったあとに自動的に入力が切り換わります。

■ テレビ→連動機器電源オフ

本機の電源を「待機」にしたときに、連動機器 の電源も「待機」になる機能です。(録画中の機 器など、動作状態によっては「待機」にならな い場合があります。)

・本機のオフタイマー(36ページ)や省エネ設
 定(43ページ)とも連動します。

お知らせ

「連動機器→テレビ入力切換」を[連動する]に 設定しても、本機の状態によっては自動的に入 力が切り替わらない場合もあります。

初期設定

初期設定では、はじめての設定、アンテナ設定、 チャンネル設定、データ放送設定、mini B-CAS カードの確認、ソフトウェアのダウンロード、 設定の初期化の設定を行います。

初期設定		
はじめての設定	+	
アンテナ設定	\rightarrow	
チャンネル設定	\rightarrow	
データ放送設定	\rightarrow	
miniB-CASカードの確認	\rightarrow	
ソフトウェアのダウンロード	\rightarrow	
設定の初期化	\rightarrow	

■ はじめての設定

引越しなどでお住まいの地域が変わったときに は「初期設定」から「はじめての設定」を行っ てください。操作手順は 16 ページを参照して ください。

■ アンテナ設定

◆ 地上デジタルアンテナレベル、BS・110 度 CS アンテナレベル

(<)>)で受信チャンネルを選ぶと、チャンネル ごとのアンテナレベルを確認できます。



・ ⌒ ̄ → [その他の操作] → [アンテナレベ

ル表示〕からでも表示できます。 「はじめての設定」をしてもデジタル放送が 正しく受信できなかったときは、お買い上げ の販売店などにご相談のうえ、51 ページの 操作でアンテナの方向調整をしてください。

- ◆ BS・110 度 CS アンテナ電源供給設定 BS・110 度 CS デジタル用アンテナに供給 する電源をアンテナ電源といいます。 お買い上げ時は、[供給しない] に設定され ています。リビングのテレビなど他の機器 から電源が供給されているときは、「供給し ない」に設定します。
 - (へ) ぐ [BS・110 度 CS アンテナ電源 供給]を選択し、 (***)を押します。



② ◇ ♥ で [供給する] または [供給しない]
 を選択し、 ☞ を押します。

お知らせ

BS・110 度 CS デジタル用アンテナのアンテナ 電源供給設定について

[供給する]を選択すると、本製品のモニターを待 機状態にした場合でも、常にアンテナ電源が供給 されるようになります。他の機器から電源が供給 されているときは、[供給しない]に設定する必要 があります。

■ チャンネル設定

◆ 地上デジタル自動設定

引越しした場合などは、このメニューから チャンネルを設定してください。状況に応 じて [初期スキャン]、[再スキャン]、[自 動スキャン] のいずれかを選びます。



[初期スキャン] を選ぶと現在の内容がクリ アされ、自動的に受信できるチャンネルを スキャンし、設定します。購入後初めて設 定する場合、違う地域に引っ越した場合は、 こちらを選びます。

[再スキャン]を選ぶとスキャン後にすべて のチャンネルを設定し直すか、現在の設定 に追加するかを選択できます。

[自動スキャン]を選ぶと本機の電源がオフ やスタンバイのときに自動的に探し、変更 されたチャンネルがあれば数字ボタンに自 動で設定されます。

初期スキャンをしていないと再スキャン
 や自動スキャンはできません。

◆ 手動設定

リモコンの数字ボタンに、どのチャンネル を割り当てるかを設定します。

▲ ○ ご設定するデジタル放送の種類を選択し、
 ● を押します。

地上デジタル手動設定			
リモコン	チャンネル	放送局	
1	テレビ	MHK統合・東京	
2	テレビ	MHKヨテレ東京	
3			
4	テレビ	日本トレビ	
5	テレビ	テレビ朝三	
6	テレビ	Т В 8	
	 で選び 決定 で次へ		

2. △ ♥ で変更したい数字ボタンを選択し、 ≫ を押します。

手動設定		地上デジタル
リモコンボタン	1	
チャンネル	 <i>テ</i>ι 	レビ ト
放送局	MHK統合・東京	
	設定削除	設定完了

- **3.** < > で地上デジタルのチャンネルを変更し、

 を

 使用します。
- 4 変更内容を確認したら、 (∧) ∨ (<) >) で [設 定完了]を選択し、(※)を押して設定完了です。

- ◆ チャンネルスキップ設定
 ∧ ∨ で選局するときに、不要なチャンネ
 ルを飛び越すことができます。
- ▲ ご設定したい放送の種類を選択し、
 ★ を押します。
- **2.** へ マスキップ設定を変更したいチャンネルを選択し、 ³を押します。

	地上	デジタルスキップ設定	
	チャンネル	放送局	スキップ
	地デジ011	MHK統合1·東京	受信
	地デジ012	MHK統合2・東京	受信
	地デジ021	MHKヨテレ1東京	受信
	地デジ022	MHKヨテレ2東京	受信
	地デジ023	MHKヨテレ3東京	受信
	地デジ041	日本トレビ1	受信
🕴 で選び	チンティング ジョン ジェング ジョン 決定 で設定/解	森 戻る で前画面 <u>青</u> メラ	ディアジャンプ

- 定を押すたびに [受信] ⇔ [スキップ] と 交互に切り替わります。
- デジタル放送の放送メディア(テレビ/ラジ オ/データ)を変えるときは、
- 1~12に割り当てた CATV チャンネル (C13~C63)は、「リモコン」欄が1~12 よりも下のリストで「設定済み」として表示 されます。
- ◆ チャンネル設定の初期化

すべてのチャンネル設定をお買い上げ時の 状態に戻します。 ■ データ放送設定

データ放送を見る際の設定を行います。



◆ 郵便番号と地域の設定

お住まいの郵便番号を入力しておくことに より、データ放送において、地域の情報を 得ることができます。



数字ボタン(1~100)で入力します。

「0」は (10/0)で入力します。

◆ 文字スーパー表示設定

見ている番組とは連動せずに速報ニュース などを表示するものです。 [表示する] [表示しない] が設定できます。

■ mini B-CAS カードの確認

本機にセットされている mini B-CAS カードの 状態やID番号を表示します。

miniB-CASカードの確認		
カード識別番号	X 0 0 0	
カードID番号	$0 \ 0 \ 0 \ 0 - 0 \ 0 \ 0 \ 0 - 0 \ 0 \ $	
グループ I D番号		
決定を押す		

■ ソフトウェアのダウンロード

定

◆ ソフトウェアの更新機能について 本機は、内部に組み込まれたソフトウェア (制御プログラム)で動作するようになって います。

お買い上げ後、より快適な環境でご使用い ただくために、ソフトウェアを更新する場 合があります。

更新用のソフトウェアは、地上デジタルや BS デジタルの放送電波で送られます。本機 は、放送電波で送られてくる更新用のソフ トウェアを自動的にダウンロードし、内部 ソフトウェアを自動的に更新する機能を持 っています。

・放送電波を利用したソフトウェアのダウン
 ロードは、都度、限られた日時に行われます。

◆ ソフトウェアの自動ダウンロードについて 「放送からの自動ダウンロード」の設定を「ダ ウンロードする」(お買い上げ時の設定)に しておき、日常的にデジタル放送を視聴し、 視聴しないときにも電源プラグをコンセン トに差し込んだままにしておけば、特に操 作の必要はなく、常に最新のソフトウェア でご使用できます。更新用のソフトウェア がある場合は、ダウンロード情報が放送電 波で送られてきます。本機は、地上デジタ ル放送または BS デジタル放送を視聴して いるときにダウンロード情報を取得します。 (情報を確認する必要はありません。)

- ◆ 放送からの自動ダウンロードの設定を変更する
- 1. リモコンの 一を押します。
- ヘマと^(地)で、[初期設定]→[ソフトウェ アのダウンロード]→[放送からの自動ダウ ンロード]の順に進みます。
- **3.** ∧ ∨ で [ダウンロードする] または [ダウ ンロードしない] を選択し、 (***)を押します。
 - を押すと、放送電波でのダウンロード 予定を一覧で確認することができます。
 - ◆ ソフトウェアバージョン ソフトウェアのバージョンが表示されます。
 - ・ → [その他の操作] → [ソフトウェア バージョン] でも確認できます。

ソフトウェアバージョン T5E-04E1DD 100-00 バージョン番号

お知らせ

- AC100V が供給されていないと、自動ダウン
 ロードができないため、ソフトウェアの自動更
 新は行われません。
- ・ダウンロードによって、一部の設定内容がお買 い上げ時の状態に戻ったり、予約やお知らせが 削除されたりする場合があります。
- ・悪天候などでダウンロードが取り消された場合 は、「本機に関するお知らせ」でお知らせします。
- ・テレビの状態によっては、ソフトウェアの更新 が行われない場合があります。

■ 設定の初期化

お買い上げ時の設定(工場出荷設定)に戻す方法は3種類あります。初期化の目的に合わせて操作し てください。

ご注意

初期化をすると初期化前の状態に戻すことはできませんのでご注意ください。

■ 初期化 1

以下の項目以外の設定項目をお買い上げ時の設定に戻します。

- ・「チャンネル設定」
- ・「視聴制限設定」の「暗証番号設定」、「放送視聴制限設定」
- 初期化 2

以下の項目以外の設定項目をお買い上げ時の設定に戻します。

- ・「視聴制限設定」の「暗証番号設定」、「放送視聴制限設定」
- ■すべての初期化

本機に設定されたすべての内容をお買い上げ時の状態に戻します。

- この初期化は、データ放送の個人情報(住所、氏名、視聴ポイント数など)、ネットワーク サービスの登録情報などについてもすべて初期化されますので、本機を廃棄処分にする場合や、 他の人に譲渡する場合のみ行ってください。
- 1. リモコンの 一を押します。
- 2. へ∨と⁽⁾で、[初期設定] → [設定の初期化]
 の順に進みます。
- ▲ ✓ で [初期化1]、[初期化2]、[すべて 初期化]のいずれかを選択し、(※)を押します。
 - ・初期化される項目の内容は、上記をご確認 ください。
- **4.** 初期化する場合は、<

 く>で [はい] を選択し、

 し、

 ()まを押します。
- 初期化終了の画面が表示されたら、以下の操 作をします。
 - ・[初期化1]、[初期化2]の場合は定を 押します。
 - ・[すべての初期化] の場合は電源を切ります。

初期設定	
はじめての設定	→
アンテナ設定	→
チャンネル設定	\rightarrow
データ放送設定	\rightarrow
miniB-CASカードの確認	\rightarrow
ソフトウェアのダウンロード	\rightarrow
設定の初期化	_→

	設定の初期化
初期化1	設定項目を初期化します。
初期化2	ただし、チャンネル設定、暗証番号入力が必 要な設定は初期化されません。
すべての初期化	

すべて	ての初期化	
お買い上げ時の状態に戻しますか?		
はい	いいえ	
※お買い上げ時の状態 元に戻すことはできま データ放送で登録し	態に戻すとすべてのデータを ませんのでご注意ください。 た情報なども消去されます。	



とは異なります。)

ます。

3. <>>で伝送チャンネルを選びます。

お住まいの地域の地上デジタル放送に使用さ れている伝送チャンネルを選んでください。

(<)(>)を押すたびに以下のように切り替わり

VHF1 ~ VHF12 ↔ UHF13 ~ UHF62 ↔ CATV13 ~ CATV63

ベル の数値が最大となるように調整します。 アンテナレベルの増減に応じて、棒グラフ が表示されます。 ※高所での作業は危険です。アンテナの調

整については販売店にご相談ください。

5 アンテナを固定して、(ヌvz)を押します。

■ BS・110 度 CS デジタル用アンテナの方向調整

アンテナの方向調整は、お買い上げの販売店に ご相談ください。

1 以下の操作で「アンテナ設定」画面にします。 リモコンののを押します。 ^/∨で[設定]を選択し、()≉定)を押します。 (^)(∨)で[初期設定]を選択し、(淝)を押し ます。 ^∕♥で[アンテナ設定]を選択し、 縺 を 押します。

2. (^)(∨)で [BS・110 度 CS アンテナレベル]

を選択し、(決定)を押します。



受信できるアンテナレベルの目安は、BS デジタルが 36 以上、110 度 CS デジタルが 28 以上です。 (表示される数値は、受信 C/N を換算したものです)

🚹 🛛 (в)または(cs)を押して、放送の種類(BS ま たは 110 度 CS) を選びます。

- **4** 契約しているチャンネル、または無料チャン ネルを△ ∨ で選びます。
- 5. 「アンテナレベル」の数値が最大となるように、 アンテナ角度を調整します。
- 6、アンテナを固定して、 滩 を押します。

画面のアンテナレベルの最大値を参考に、アン テナを固定したあとにレベル値が下がっていな いことを確認してください。 ■ 降雨対応放送について

BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送を視聴中に、雨や雪などで衛星からの電波が弱まったときには、放送局が運用していれば、降雨対応放送に切り換えて見ることができます。

※ 以下のメッセージが表示された場合は、降雨 対応放送に切り換えてください。

電波の受信状態が良くありません。 メニューから降雨対応放送に切り換えられます。 コード:E201

- 1. リモコンの 一を押します。
- 2. ∧ ∨ で[その他の操作]を選択し、 定 を 押します。
- 3. ∧ ∨ で[信号切換]を選択し、∞を押します。
- **4.** ∧ ∨ で[降雨対応放送切換]を選択し、 ≫ を押します。
- 5. (^) (V) で [降雨対応放送] を選択します。 降雨対応放送をやめるには、[通常の放送] を 選んでください。

こんなときは

地上デジタル放送が受信できないときは

地上デジタル放送が正しく受信できないときは、下記のフローチャートに従ってご確認いただき、販売 店または施工業者にご相談ください。

また、必要に応じて電気店、アンテナ設置業者、CATV 会社などにお問い合わせください。



- ●アンテナの設置や地上デジタル放送に対応したアンテナかどうかについて、詳しくは電気店やアンテナ設置業者 などにご相談ください。
- CATV をお使いの場合、詳しくは各 CATV 会社にご相談ください。
- ●マンションなど集合住宅の場合、詳しくはお住まいの管理組合または管理会社などにご相談ください。
- ●受信障害のある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。
- ●専用のUHFアンテナ、デジタル放送対応のブースター、分配器などの機器が必要なことがあります。
- ●本製品では地上デジタル放送の電波の送出の変更に関する情報、周波数変更、新規の変更などを電波を通じて受信 すると、「お知らせ」にメッセージが追加されます。それに合わせてチャンネルの再設定を行ってください。

BS・110 度 CS デジタル放送が受信できないときは

BS・110 度 CS デジタル放送が正しく受信できないときは、下記のフローチャートに従ってご確認いただき、販売店または施工業者にご相談ください。

また、必要に応じて電気店、アンテナ設置業者などにお問い合わせください。



- ●アンテナの設置や BS・110 度 CS デジタル放送に対応したアンテナかどうかについて、詳しくは電気店やアン テナ設置業者などにご相談ください。
- ●マンションなどの集合住宅の場合、詳しくはお住まいの管理組合または管理会社などにご相談ください。
- 「BS・110 度 CS デジタル放送」対応のアンテナ、デジタル放送対応のブースター、分配器などの機器が必要なことがあります。
- ●本製品では BS・110 度 CS デジタル放送の電波の送出の変更に関する情報、周波数変更、新規の変更などを電波を通じて受信すると、「お知らせ」にメッセージが追加されます。それに合わせてチャンネルの再設定を行ってください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前にお調べください

- ●次のような場合は故障ではないことがあります。
- ●それでも異常があるときは使用をやめて、必ず屋内開閉器(ブレーカー)を「切」にしてから、お買 い上げの販売店または施工業者にご連絡ください。
- ●または、ツインバード工業(株)お客様サービス係(TEL:0120-337-455)までご連絡ください。

こんなときは	原因	処置方法	
	停電している。	停電からの復帰を待ってください。	
	屋内開閉器 (ブレーカー) が落ちて (レバー が下がって) いる。	ブレーカーが落ちた原因を取りのぞいた後、ブ レーカーのレバーを上げてください。	
電源が入らない。	하루는 노르 도신은 주 기기가 한 가 만에는	電源ボタンを6秒以上長押しして、リセットして ください。	
	一時电スや电源からのノイズなどの影響を 受けている。	上記の方法でも電源が入らない場合は、ブレーカー を一度落として(レバーを下げる)1分以上待って から、再びブレーカーのレバーを上げてください。	
勝手に電源が切れる。	オフタイマーが設定されている。	設定時間を変更してください。	
映像が出ない。	静電気や、電源からのノイズなどの影響 を受けている。	電源ボタンを6秒以上長押しして、リセットして ください。	
映像が出ず、 雑音が出る。	アンテナ線がはずれたり、ショートしている。	お買い上げ販売店または施工業者にご相談くださ	
	アンテナ線が正しく接続されていない。	い。	
	他の電気機器などの雑音電波の影響を受 けている。	他の電気機器などを遠ざけてください。	
	電波状態が悪い。		
 画像が不鮮明、 音声に始音がころ	山や大きな建物からの反射電波を受けている。	アンテナの向き、角度位置、方向、配線などを調	
百戸に粧百か入る。	高圧線、ネオン、自動車、電車などから の影響を受けている。	整すると改善する場合があります。 お買い上げ販売店または施工業者にご相談くださ い。	
	台風などでアンテナの向きが変わったり、 アンテナ線が外れている。		
画面が明るい・暗い。	映像の調整があっていない。	映像を調整してください。	
	音量が最小になっている。	音量を大きくしてください。	
 音が出ない。	消音状態になっている。	消音状態を解除してください。	
	スピーカー切替スイッチが正しく切り替 わっていない。	カードカバー内のスピーカー切替スイッチを正し く切り替えてください。	
音が急に小さくなる。	スピーカー部に水がついている。	綿棒などで水滴をふき取ってください。 ※先のとがった物は穴に差し込まないでください。	
特定のチャンネルが 映らない。	チャンネル設定が正しく行われていない。	チャンネル設定(自動または手動)をやり直して ください。	
番組表、番組情報が 表示されない。	視聴している放送波以外の番組表を表示 しようとしている。	表示したい放送波の番組表を取得してください。	

こんなときは

こんなときは	原因	処置方法
リモコンが発光しない。 ※ 1	リモコンの電池が消耗している。	リモコンの電池を新しいものに替えてください。
	リモコンの電池の向きが間違っている。	電池を正しい向きに入れてください。
	リモコンが故障している。	お買い上げ販売店または施工業者にご相談ください。
	リモコンを本体受光部に向けて操作し ていない。	リモコンを本体受光部に向けて操作してください。
リモコンは発光してい	リモコンの電池が消耗している。	リモコンの電池を新しいものに替えてください。
るが、リモコンで操作 できない。	リモコンレンズおよび本体受光部が汚 れている。	リモコンレンズおよび本体受光部を掃除してください。
	本体受光部に強い光が当たっている。	本体に強い光が当たらないようにするか、 リモコンを近づけて使用してください。
テレビ画面全体が くもる。		自然現象でテレビ画面がくもることがありますが、 故障ではありません。 しばらく放置するかふき取るとくもりが取れます。 くもりが取れない場合は、お買い上げ販売店または 施工業者にご相談ください。
テレビ画面の一部が くもる。	内部部品の発熱により生じる温度差の ため。	画面が部分的にくもることがありますが、故障では ありません。 しばらく放置するかふき取るとくもりが取れます。 くもりが取れない場合は、お買い上げ販売店または 施工業者にご相談ください。
液晶パネル面が温かく なる。		製品・品質には問題ありません。
	入力切替が HDMI に設定されていない。	入力切替ボタンを押して、HDMI に設定してください。
外部機器の映像や 音が出ない。	接続した機器の電源が入っていない。	接続した機器の電源を入れてください。
	各種ケーブルが確実に接続されていない。	接続を正しくやり直してください。
Bluetooth [®] スピーカー から音が出ない。	接続している Bluetooth [®] スピーカーま たはモニターの音量が小さすぎる。	接続している Bluetooth [®] スピーカーまたはモニ ターの音量を調節してください。
Bluetooth [®] スピーカー	電子レンジや無線LANなどが近くにある。	電子レンジや無線 LAN など電磁波を出すものから 離してください。
がり 症 切れる。	接続している Bluetooth [®] スピーカーま たはモニターの音量が小さすぎる。	接続している Bluetooth [®] スピーカーまたはモニ ターの音量を調節してください。
Bluetooth [®] スピーカーか らの音が遅れて出てくる。		Bluetooth [®] スピーカーの特性として、音声は遅延 して聞こえます。
Bluetooth [®] スピーカー とのペアリング(接続) ができない。		Bluetooth [®] スピーカーの取扱説明書を参照してく ださい。
		ペアリングしようとする Bluetooth [®] スピーカー以外 の Bluetooth [®] スピーカーの電源を切ってください。
	Bluetooth [®] スピーカーとの距離が離れ すぎていたり、壁にさえぎられている。	Bluetooth [®] スピーカーを近づけて、再度ペアリング を試してください。
		Bluetooth [®] スピーカーの電源を切り、再度 Bluetooth [®] スピーカーの電源を入れてください。

※1 発光の確認の仕方

携帯電話のカメラやデジタルカメラをリモコンの発光部に向け、レンズを通して発光を確認できます。 一部の携帯電話・デジタルカメラでは確認できません。

エラーメッセージー覧

代表的なエラーメッセージ表示について説明します。

デジタル放送

メッセージ	対処の仕方
電波の受信状態が良くありません。サブメニュー から降雨対応放送に切り換えられます。 コード: E201	 ・降雨対応放送に切り換えることができます。 「降雨対応放送について」(52ページ)を参照してください。
アンテナ接続か受信環境に問題があるためご覧 になれません。ケーブルをつなぎ直すか、アンテ ナ再調整などをしてください。 青ボタンでアンテナレベルをご確認ください。 コード:E202	 アンテナとアンテナ線の状態や接続を確認してください。 雨や雪、雷などの気象条件によって一時的に受信できない場合も表示されます。その場合、しばらくお待ちください。
現在放送されていません。 コード:E203	 放送を休止しているチャンネルを選局しています。別のチャンネルを選局してください。
該当するチャンネルはありません。 コード:E204	 放送されていないチャンネルを選局しています。別のチャンネルを選局してください。
チャンネルが設定されていません。	 チャンネルが割り当たっていない数字キーを押したときに表示されます。
miniB-CAS カードが挿入されていません。 miniB-CAS カードをご確認ください。	 mini B-CAS カードを正しく挿入してください。 正しく挿入されている場合は、挿入しなおしてください。
この miniB-CAS カードはご使用になれません。 カードをご確認ください。	 ・付属の mini B-CAS カードの所有権は、ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ社にあります。 認識しないなど、破損した場合の再発行については、付属の mini B-CAS カード台紙に記載されている、ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ社にお問い合わせください。

お手入れと製品の廃棄

お手入れするとき

- ●本体の汚れは、乾いたやわらかい布でふいてください。
- ●汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸して、固くしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとります。
- ●フロントカバーは取りはずしてお手入れすることができます。

お手入れが終わったら、必ずフロント カバーを取り付けてご使用ください。



①注意

- •お手入れは、必ず屋内開閉器(ブレーカー)を「切」にしてから行ってください。
- ・シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。
- •スピーカー部に異物を差し込まないでください。
- •たわし・サンドペーパー・先のとがった金属などを使用しないでください。
- 画面を強く押したり、強くこすったりしないでください。

製品を廃棄するとき

- ●本製品を廃棄する場合は、必ずお買い上げの販売店または施工業者にご相談ください。電気工事士の 資格が必要ですので、お客様による工事はおやめください。
- ●本製品の譲渡や廃棄の際の個人情報保護のため、放送やユーザー設定によって本機に保持された個人 情報デジタル受信設定の消去を行ってください。本取扱説明書 46 ページの「初期設定」をご覧頂き、 設定項目を工場出荷状態に戻してください。
- mini B-CAS (ビーキャス) カードの登録廃止、登録名義変更などについては、(株) ビーエスコンディショ ナルアクセスシステムズにお問い合わせください。(カスタマーセンター TEL:0570-000-250)
- ●本製品は、建築物に組み込むことができるように設計された液晶テレビのため、家電リサイクル法の 対象ではありません。

保証とアフターサービス

1. 保証書

裏表紙に添付しています。 保証書は「お買い上げ日」と「販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。 (ただし、電池など消耗品は除く。) なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので保証書をよくお読みください。

3. 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときは屋内開閉器(ブレーカー)を「切」 にしてからお買い上げの販売店または施工業者に修理をご相談ください。

保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または施工業者までお申し出ください。

保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。 お買い上げの販売店または施工業者にご相談ください。

修理をご依頼されるときは、次のことをお伝えください

品名:16V型浴室テレビ 形名:VB-BS165 故障の状況・・・できるだけ詳しく ご氏名・ご住所・電話番号

4. 補修用性能部品の最低保有期間

この 16V 型浴室テレビの補修用性能部品の保有期間は製造打切後 8 年です。 性能部品とはその製品の機能を保持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または施工業者にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉

修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

お客様ご自身の修理は大変危険です。 絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。 本製品に組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成され、個々のソフト ウェアコンポーネントは、それぞれに第三者の著作権が存在します。

本製品は、第三者が規定したエンドユーザーライセンスアグリーメントあるいは著作権通知(以下、「EULA」といいます)に基づきフリーソフトウェアとして配布されるソフトウェアコンポーネントを使用しております。

「EULA」の中には、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、当該コンポーネントのソー スコードの入手を可能にするよう求めているものがあります。当該「EULA」の対象となるソフトウェアコンポー ネントに関しては、以下のホームページをご覧いただくようお願いいたします。

また、本製品のソフトウェアコンポーネントには、これらソフトウェア及びそれに付帯したドキュメント類には、 著作権法、国際条約条項及び他の準拠法によって保護されています。「EULA」の適用を受けないご購入いただい た本製品は、製品として、弊社所定の保証をいたします。

ただし、「EULA」に基づいて配布されるソフトウェアコンポーネントには、著作権者または弊社を含む第三者の 保証がないことを前提に、お客様がご自身でご利用になられることが認められるものがあります。この場合、当 該ソフトウェアコンポーネントは無償でお客様に使用許諾されますので、適用法令の範囲内で、当該ソフトウェ アコンポーネントの保証は一切ありません。著作権やその他の第三者の権利等については、一切の保証がなく、 "as is"(現状)の状態で、かつ、明示か黙示であるかを問わず一切の保証をつけないで、当該ソフトウェアコン ポーネントが提供されます。ここでいう保証とは、市場性や特定目的適合性についての黙示の保証も含まれます が、それに限定されるものではありません。当該ソフトウェアコンポーネントの品質や性能に関するすべてのリ スクはお客様が負うものとします。また、当該ソフトウェアコンポーネントに欠陥があるとわかった場合、それ に伴う一切の派生費用や修理・訂正に要する費用は、一切の責任を負いません。適用法令の定め、又は書面によ る合意がある場合を除き、著作権者や上記許諾を受けて当該ソフトウェアコンポーネントの変更・再配布を為し 得る者は、当該ソフトウェアコンポーネントを使用したこと、又は使用できないことに起因する一切の損害につ いてなんらの責任も負いません。著作権者や第三者が、そのような損害の発生する可能性について知らされてい た場合でも同様です。なお、ここでいう損害には、通常損害、特別損害、偶発損害、間接損害が含まれます(デー タの消失、又はその正確さの喪失、お客様や第三者が被った損失、他のソフトウェアとのインタフェースの不適 合化等も含まれますが、これに限定されるものではありません)。当該ソフトウェアコンポーネントの使用条件や ·遵守いただかなければならない事項等の詳細は、各「EULA」をお読みください。

本製品に組み込まれた「EULA」の対象となるソフトウェアコンポーネントは、以下のとおりです。これらソフトウェアコンポーネントをお客様自身でご利用いただく場合は、対応する「EULA」をよく読んでから、ご利用くださるようお願いいたします。なお、各「EULA」は第三者による規定であるため、原文(英文)を記載します。

Linux Kernel	Exhibit A
busybox	
parted	
xfsprogs	
mtd-utils	
mkdosfs	
e2fsprogs	
glibc	Exhibit B
gcc	
malloc	Exhibit C
OpenSSL	Exhibit D

本製品で使われるフリーソフトウェアコンポーネントに関するエンドユーザーライセンスアグリーメント原文(英文)

ライセンス情報

Exhibit A

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991

Copyright c 1989, 1991 Free Software Foundation,Inc

59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software - to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations. Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the

danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS

FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/ or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License:they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program).

Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program. You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part there of, to be licensed as a whole at no charge to

all third parties under the terms of this License. c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an

announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work

based on the Program is not required to print an announcement.) These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any thirdparty, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium

customarily used for software interchange;or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all.

For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program. If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License

incorporates the limitation as if written in the body of this License. 9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE. YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/ OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found

<One line to give the program's name and a brief idea of what it does.>

ソフトウェアの

This program is free software; you can redistribute it and/ or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program: if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail. If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an

interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright c 19yy name of author Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY: for details type 'show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type 'show c' for details. The hypothetical commands 'show w' and 'show c' should show the appropriate parts of the

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items – whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program; if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program `Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker. <signature of Ty Coon>,1 April 1989

Ty Coon. President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

Exhibit B

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1,

February 1999

Copyright c 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc. 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software – to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages - typically libraries - of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish): that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for

certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs. When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the

combination of the two is

legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user s freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in nonfree programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS

ANDCONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND

MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "vou".

addressed as "you". A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms.

A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (Independent of the use of the Library in a tool for writing it).

Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the library does

You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you
receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy
an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to
this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with
the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the

files and the date of any change. c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under

the terms of this License. d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by

an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful. (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square roots function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy. This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that

is not a library. 4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machinereadable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is

ライセンス情報

a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables...

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code,

so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library", the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your

obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royaltyfree redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then

the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library. If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance,

the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/ or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/ OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION. 16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL

ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/ OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>
Copyright c <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation: either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY: without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation.Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample alter the names: Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library 'Frob' (a library for tweaking knobs)

written by James Random Hacker. <signature of Ty Coon>,1 April 1990

Tv Coon.President of Vice

That's all there is to it!

Exhibit C

This is a version (aka dimalloc) of malloc/free/realloc written by Doug Lea and released to the public domain. Use, modify, and redistribute this code without permission or acknowledgement in any way you wish. Send questions, comments, complaints, performance data, etc to dl@cs.oswego.edu

VERSION 2.7.2 Sat Aug 17 09:07:30 2002 Doug Lea (dl at gee)

Note: There may be an updated version of this malloc obtainable at

ftp://gee.cs.oswego.edu/pub/misc/malloc.c Check before installing!

Exhibit D

LICENSE ISSUES

The OpenSSL toolkit stays under a dual license, i.e. both the conditions of the OpenSSL License and the original SSLeav license apply to the toolkit. See below for the actual license texts. Actually both licenses are BSD-style Open Source licenses. In case of any license issues related to OpenSSL please contact openssl-core@openssl.org.

OpenSSI License

Copyright (c) 1998-2008 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modifi cation, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"

ソフトウェアのライセンス情報

4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.

5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.

6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS: OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Original SSLeay License

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved. This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).

The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are aheared to.

The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, Ihash, DES, etc., code: not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same convright terms excent that the holder is Tim Hudson (tim@crvntsoft.com).

by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com). Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed. If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used. This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package. Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

 Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement: "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)" The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library being used are not cryptographic related :-).

4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement: "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF

MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR

BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

ライセンスおよび商標などについて

- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、 HDMI Licensing LLCの商標、または登録商標です。
- Blu-ray Disc™(ブルーレイディスク)、Blu-ray™(ブルーレイ)は ブルーレイディスク アソシエーションの商標です。
- 本製品の一部分に Independent JPEG Groupが開発したモジュールが 含まれています。
- この製品に含まれているソフトウェアをリバース・エンジニアリング、 逆アセンブル、逆コンパイル、分解またはその他の方法で解析、及び 変更することは禁止されています。
- Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries, used with permission. aptX is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries, used with permission.
- Qualcomm aptX[™] is a product of Qualcomm Technologies International, Ltd



仕様

品名		16V 型浴室テレビ
型名		VB-BS165
		AC100V 50/60Hz
;	消費電力	15W(待機時約1.6W)
	区分名	DA
年間	消費電力量	47kWh/年
	画面サイズ	16V 型 (幅 34.4 × 高さ 19.4 /対角 39.4cm)
<u></u>	画素数	横 1920 × 縦 1080
んしん おうしん おうしん おうしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん か	視野角	(標準値)左右各約70°、上約60°下約25°
*1	輝度	(標準値) 300 cd/m ²
	コントラスト比	(標準値) 700:1
	使用光源	LED
実	用音声出力	1W + 1W
受信可能放送*2		地上デジタル放送 (ISDB-T、90 ~ 770MHz) CATV パススルー対応(VHF1 ~ 12、UHF13 ~ 62、CATV C13 ~ C63ch) BS/110 度 CS デジタル (ISDB-S、1032 ~ 2071MHz)
スカ牌フ	アンテナ入力	地上デジタル・BS/CS-IF 75 Ω不平衡 F型コネクター
人力端于 HDMI 入力		HDMI 端子コネクター(タイプ A) ・接続には、別途 HDMI ケーブルが必要です。
外部スピーカー		2.5W + 2.5W (1kHz、4 Ω) ・接続には、別途 外部スピーカーケーブルセットが必要です。
	Bluetooth 出力	最大到達距離 10m ・接続には、別途 Bluetooth スピーカーが必要です。
リモコン		電源:DC3V(単4形乾電池2個使用)
モニター		幅 485mm×奥行 33mm×高さ 265mm (ケーブル・コネクタ含まず)
製品寸法(約	約) 電源ボックス	幅 70mm×奥行 220mm×高さ 74mm (コネクタなどの突起含まず)
	リモコン	幅 50mm×奥行 150mm×高さ 22mm (ホルダー含まず)
	モニター	2.4 kg (据付板含まず)
製品質量(約	約) 電源ボックス	0.7 kg
	リモコン	85g(電池含まず)
使	用温度範囲	$+0 \sim +50^{\circ}$ C
使	用湿度範囲	10 ~ 90% RH(ただし結露なきこと、+40℃/ 90% RH を最大とする)
保	字温度範囲	$-20 \sim +60^{\circ}$ C
保存湿度範囲		5~90% RH(ただし結露なきこと、+40℃/ 90% RH を最大とする)
モニター		JIS IPX5 相当 *3
WI TI NUCH	リモコン	JIS IPX7 相当 *4
		モニター、フロントカバー(モニター用)、電源ボックス、リモコン、mini B-CASカード(赤)
		単4形乾電池(リモコン用)2本、リモコンホルダー、両面テープ(リモコンホルダー用)
t	マット内容	電源接続ケーブル 4m、アース線、 F 型中継接栓、アンテナケーブル 4m、据付板
		モニター固定ネジ2本、据付板取付けネジ6本
		取扱説明書(保証書付)、工事説明書

*1 液晶パネルは非常に高度な技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが 0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。 *2 モデム/LAN は搭載されておりませんので、双方向番組サービスはご利用になれません。ご了承ください。 *3 定められた条件で、あらゆる方向から水の噴流を受けても有害な影響を受けないもの。

*4 定められた条件で、水中に没しても内部に水が入らないもの。 ●仕様、外観などは改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

●この製品は、日本国内用に設計・販売されています。電源電圧や周波数の異なる国では使用出来ません。

★長年ご使用の液晶テレビの点検を! 愛情点検 ご使用の際 ○のような ことはあり ませんか。 ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●電源スイッチを切っても、音や映像が消えない。 ●リモコンの電池端子部にさびが発生している。 ●リモコンの電池から液漏れしている。 ●その他の異常・故障がある。 ご使用 ンから電池を取り出し、必ず販売店にご連絡くださ い。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談 ください。